Kodak

Magnus VLF

出力デバイス
MTA モデル

安全上のご注意
日本語

761-00039A-JA 改訂 A

著作権

© Kodak, 2007. All rights reserved.

本ドキュメントは、Adobe Systems Incorporated の PDF（Portable Document Format）形式でも頒布されています。お客様は、社内利用を目的として PDF ファイルからドキュメントを複製することができます。PDF ファイルからコピーを作成する場合は、本書全体を複製する必要があります。

商標

Kodak、Creo、Trendsetter、および Magnus は、コダックの商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Illustrator、Distiller、Photoshop、PostScript、および PageMaker は、Adobe Systems, Inc. の商標です。

Apple、AppleShare、AppleTalk、iMac、ImageWriter、LaserWriter、Mac OS、Power Macintosh、および TrueType は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標で、アメリカ合衆国およびその他の国々で登録されています。

PANTONE、Hexachrome、PANTONE Hexachrome、および PANTONE MATCHING SYSTEM の所有権は、Pantone, Inc. に帰属します。

PEARL、PEARLdry、PEARLgold、PEARLhdp、および PEARLsetter は、Presstek, Inc. の登録商標です。

XEROX は、XEROX CORPORATION の商標です。

FCC 準拠

本ドキュメントに記載されているコダック製の機器は、クラス A デジタル装置に対する FCC 規定のパート 15 の必要条件に準拠しています。住宅地域におけるコダック製の機器の運用によって、ラジオまたはテレビの受信に有害な干渉が引き起こされる可能性があり、そのような場合はお客様がご自分で干渉を解消する必要があります。

機器のリサイクル



EU 加盟国では、このマークがある製品を廃棄する場合、再生やリサイクルを行うための適切な施設に送る必要があります。その他の国での廃棄やリサイクルに関しては、国や地方自治体の指示に従ってください。本製品に対応する回収およびリサイクルの詳細は、弊社サポート センターにお問い合わせください。

責任の制限

製品、ソフトウェア、またはサービスは、「現状有姿」および「使用可能な状態」で提供されています。お客様の契約書に明白に記述されている場合を除いて、コダックは商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を明示であると黙示であるとを問わず、一切負うものではありません。

お客様の契約書に特に記載のある場合を除き、コダックは以下から生じた直接的、非直接的、付随的、特殊的、間接的、または懲罰的な損害（損害にはこれらすべてを含みますが、それだけに限りません）、利益の損失、業務上の信用、使用、データ、または無形資産の損失については一切責任を負わないことに、お客様は理解して同意されたものとします。（i）製品またはソフトウェアの使用またはその能力の欠如、（ii）購入された製品、商品、データ、ソフトウェア、情報、またはサービスから生じた代用の商品およびサービスの調達価格、（iii）製品、ソフトウェア、またはデータの許諾されていないアクセスまたは変更、（iv）第三者の声明または行為、（v）製品、ソフトウェア、またサービスに関連するその他のいかなる事項。

本マニュアルのテキストおよび図は、説明および参照を目的として提供されています。これらが基づいている仕様は変更される可能性があります。本ドキュメントの内容は、予告なしに変更されることがあります。コダックは、本ドキュメントにおける技術上または編集上の誤りまたは脱漏の責任は一切負いません。また、付随的、間接的、非直接的、または特殊的な損害（本ドキュメントの使用から生じた使用喪失、データの損失または変更、遅延、あるいは利益または貯蓄の損失を含みますが、それだけに限りません）についても一切責任を負いません。

http://graphics.kodak.com/

ドキュメント番号 761-00039A-JA 改訂 A

最終更新日：２００７ 年 １１ 月

目次

1 オペレータの安全性 1

このマニュアルの内容 2
その他の情報 2
プレートセッターの設置、操作、および保守 2
安全に関する情報の確認による危険な状況の回避 3
さまざまなレベルの危険の認識 4
すべてのプレートセッターに対する危険マークの安全上の注意 4
すべてのプレートセッターに対する警告マークの安全上の注意 5
すべてのプレートセッターに対する注意マークの安全上の注意 6
すべてのプレートセッターに対する注意 6
APL ホバー カートに対する警告および注意マークの安全上の注意 6
火災の場合の対応 7
安全のための機能 7
すべてのプレートセッターのインターロック システム 7
すべてのプレートセッターにある電源／緊急停止スイッチ 9
すべてのプレートセッターにある緊急停止スイッチ 10
MCU を搭載したプレートセッターの安全のための機能 11
APL を搭載したプレートセッターの安全のための機能 12

A ラベル 15

概要 16
プレートセッターに関するラベルの説明 16
ID および法律上の遵守事項ラベル 17
アクセス パネルのレーザーの安全性ラベル 19
電気的、機械的、および一般的な安全性ラベル 20
サーマル イメージング ヘッドに関するラベルの説明 27
ID および法律上の遵守事項ラベル 27
イメージングヘッド アパチュア ラベル 28
レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の出力 29
デブリス コンポーネントに関するラベルの説明 30
ID、タイプ、および法律上の遵守事項ラベル 30
製品タイプ ラベル 32
排出浮遊物ラベル 32
プレートセッター オプションに関するラベルの説明 34
Magnus VLF プレートセッターの MCU オプションに関するラベル 34
Magnus VLF プレートセッターの APL オプションに関するラベル 37
APL オプションを搭載した Magnus VLF プレートセッターのホバー カート オプションに関するラベル 39
ラベル位置 41
サーマル イメージング ヘッドに関するラベルの場所 45
MCU に関するラベルの場所 46
APL に関するラベルの場所 46
ホバー カートに関するラベルの場所 47

B 法律上の遵守事項 49

規制認可を受けたモデル名 50
電気的および機械的な安全性基準に関する準拠事項 50
プレートセッターとそのオプションの EC 適合宣言書 51
フィルタ ユニットの EC 適合宣言書 52
レーザーの安全性基準に関する準拠事項 52
電磁妨害および電磁両立性の基準に関する準拠事項 53
騒音の基準に関する準拠事項 53

索引 55

1 オペレータの安全性

このマニュアルの内容 2
その他の情報 2
プレートセッターの設置、操作、および保守 2
安全に関する情報の確認による危険な状況の回避 3
火災の場合の対応 7
安全のための機能 7

このマニュアルの内容

このマニュアルには、法律上の遵守事項に関する情報と共に、Kodak® Magnus™ VLF Platesetter（MTA モデル）の操作／保守を行うオペレータを対象とした安全に関する情報が記載されています。該当する箇所では、電気、機械、およびレーザーの安全性の規制に関する文書により説明を補足します。また、コダックのサービス担当者の安全確認を喚起するためのラベルも記載されています。

本書は以下のセクションに分かれています。

- プレートセッターの設置、操作、および保守セクションでは、オペレータが操作を安全に行うための概要を説明します。
- 安全に関する情報の確認による危険な状況の回避セクションでは、深刻な怪我や死に至る可能性のある状況について説明します。また、プレートセッターまたはそのオプションの損傷の原因となる状況についても説明します。
- 火災の場合の対応セクションでは、プレートセッターから出火したときの対処方法について説明します。
- 安全のための機能セクションでは、オペレータを守るためにプレートセッターに内蔵されているさまざまな安全のための機能について説明します（インターロック システム、電源／緊急停止スイッチ、緊急停止ボタンなど）。マルチカセット ユニット（MCU）およびオートパレット ローダー（APL）の安全に対する機能についても説明します。
- 付録 A、「ラベル」では、イメージング システムを安全に操作するためにプレートセッターおよびそのオプションに貼られているラベルについて説明します。
- 付録 B、「法律上の遵守事項」では、プレートセッターの設計、テスト、および評価時に準拠した安全基準を一覧で記載します。

その他の情報

プレートセッターの安全な使用に関するその他の不明な点については、サービス担当者までお問い合わせください。サービス担当者からシリアル番号の確認を求められる場合があります。シリアル番号はプレートセッターの背面にあるデータプレート ラベルに記載されています（このラベルの例については、17 ページを参照してください）。

文書、トレーニング コース、ダウンロード ファイル、サービスおよびサポートの連絡先については、http://graphics.kodak.com/ をご覧ください。

プレートセッターの設置、操作、および保守

設置

プレートセッターの設置および初期設定は、サービス担当者が行う必要があります。最新版のプレートセッター機器導入ガイドで指定された動作環境および接続要件に従っていることを確認してください。

- Magnus VLF Semi-Automatic 機器導入ガイド（725-00032）
- Magnus VLF with ContinuousLoad 機器導入ガイド（725-00033）
- Magnus VLF with Multi-Cassette Unit 機器導入ガイド（725-00034）
- Magnus VLF with Automatic Pallet Loader 機器導入ガイド（719-00849）

操作

プレートセッターを使用する前に、このガイドを読み、理解する必要があります。プレートセッターを使用するときは、デバイス操作とトラブルシューティングに該当するすべての安全上の注意事項と推奨手順に従う必要があります。これらの安全に関する注意と手順は、Print Console ソフトウェアの**ヘルプ**のメニューから利用できるヘルプのトピック、およびプレートセッターのビジュアル リファレンス ガイドに記述されています。

- Magnus VLF Semi-Automatic ビジュアル リファレンス ガイド（653-00738）
- Magnus VLF with ContinuousLoad ビジュアル リファレンス ガイド（653-00832）
- Magnus VLF with Multi-Cassette Unit ビジュアル リファレンス ガイド（653-00724）
- Magnus VLF with Automatic Pallet Loader ビジュアル リファレンス ガイド（653-01305）
- Magnus VLF with Automatic Pallet Loader 用ホバー カート ビジュアル リファレンス ガイド（653-01386）

この安全上のガイドは、プレートセッターを操作する人がいつでも参照できるように、わかりやすい場所に保管してください。



警告：このガイドの情報を読んで理解することを怠り、それに従わなかった場合、本製品の操作を誤り、危険な状況を発生させてしまう可能性があります。その結果、重傷を負ったり、プレートセッターを損傷したりする可能性があります。

保守

オペレータが安全に操作を行うための保守手順は、Print Console ソフトウェアの**ヘルプ**のメニューから利用するヘルプのトピック、およびプレートセッターのビジュアル リファレンス ガイドに記述されています。次のような手順があります。

- 外面の清掃
- エッジ検出ストリップの清掃
- プレート ローラーの清掃
- プレートセッターの圧縮エア サプライ用、および APL の 2 箇所の圧縮エア サプライ用の粒子フィルタの交換
- 電源ボックス、熱交換器、および背面ファン用の吸気フィルタの交換
- デブリス フィルタの交換

その他の保守およびすべてのサービス作業を行えるのは、サービス担当者のみです。

安全に関する情報の確認による危険な状況の回避

危険、**警告**、および**注意**と記載された説明では、安全に関する情報を提供しています。危険、警告、および注意の安全に関する情報に従わないと、オペレータやプレートセッターの周囲にいる他者が怪我をしたり、死に至る可能性があります。**注意**と記載した説明では、プレートセッターが損傷を受ける可能性があることをオペレータに示しています。

次のセクションで説明する危険、警告、注意は、プレートセッターおよびそのオプションの操作と保守に関連するものです。プレートセッターに接続された他のプリプレス機器に適用される危険、警告、注意もありますが、それらの機器に該当する安全性の情報については、各メーカーが提供するマニュアルを参照してください。

さまざまなレベルの危険の認識

危険：左のマークと共に「危険」と記載されている場合は、きわめて危険な状況を示します。その状況を回避しないと、深刻な怪我や死に至ることになります。この項目は、怪我の危険が伴う事故を警告するもので、出力デバイスに対する損傷に限定される事故を警告するためには使用されません。

警告：左のマークと共に「警告」と記載されている場合は、危険と考えられる状況を示します。その状況を回避しないと、深刻な怪我や死に至ることになります。この項目は、怪我の危険が伴う事故を警告するもので、出力デバイスに対する損傷に限定される事故を警告するためには使用されません。

注意：左のマークと共に「注意」と記載されている場合は、危険と考えられる状況を示します。その状況を回避しないと、軽度または中程度の怪我に至る可能性があります。また、危険な行動に対する注意を喚起する目的で示される場合もあります。この項目は、怪我の危険が伴う事故を警告するもので、出力デバイスに対する損傷に限定される事故を警告するためには使用されません。

注意：「注意」と記載されている場合は、出力デバイスを損傷する可能性を示します。

すべてのプレートセッターに対する危険マークの安全上の注意

危険：アクセス パネルのインターロック システムを改造しないでください。アクセス パネルを開いたまま出力デバイスを操作しようとしないでください。また、出力デバイスがプレートをイメージングしている間に、アクセス パネルを開いたり、取り外したりしないでください。インターロック システムを改造すると、可視または不可視の高電力レーザー光線、および可動機械部品により人体への深刻な影響を受ける可能性があります。

危険：許可されない修理や変更を行わないでください。許可なく出力デバイスのパネルを取り外したり、デバイスの修理または変更を行うと、可視および不可視の高電力レーザー光線、可動機械部品、電気ショックなどの危険にさらされる場合があり、その結果、死または深刻な怪我に至る可能性があります。

危険：セーフティ インターロック オーバーライド（SIO）スイッチは、サービス担当者のみが使用できます。許可なく使用すると、可視または不可視の高電力レーザー光線、可動機械部品、電気ショックなどの危険にさらされる場合があり、その結果、死または深刻な怪我に至る可能性があります。



セーフティ インターロック
オーバーライド（SIO）スイッチ

危険：サービス アクセス パネルは、サービス担当者以外の人が取り外すことはできません。許可なくパネルの取り外しを行うと、可視または不可視の高電力レーザー光線および可動機械部品の危険にさらされる場合があり、その結果、死または深刻な怪我に至る可能性があります。

危険：レーザー非インターロック ラベル（下記参照）が貼られているカバーやパネルを取り外さないでください。これらの部分を開くと、可視または不可視の高電力レーザー光線および可動機械部品の危険にさらされる場合があり、その結果、死または深刻な怪我に至る可能性があります。



危険：危険電圧ラベル（下記参照）が貼られているカバーやパネルを取り外さないでください。この部分には高圧電流部品が含まれているため、電気ショックにより死または深刻な怪我に至る可能性があります。



すべてのプレートセッターに対する警告マークの安全上の注意

警告：アクセス パネルを開く場合は、回転ドラムが完全に停止するまで可動部品に手を触れないでください。出力デバイスの機械動作が、深刻な怪我や出力デバイスの損傷の原因となる危険性があります。

警告：粒子排出物が正しくろ過されない場合は、健康に害を及ぼす可能性があります。お使いのメディアに関連する排出浮遊物の一覧については、メーカーの製品安全データシート（MSDS）を参照するか、メーカーまたは代理店に直接お問い合わせください。

警告：ガスケットが損傷したデブリス フィルタは使用しないでください。また、交換時期を過ぎた古いフィルタを使用してイメージングを行わないでください。これらの警告に従わない場合は、適用される法的規制を超える排出浮遊物にさらされる場合があり、不快感や病気、怪我、または身体障害の原因となる可能性があります。

警告：認定されたメディアのみを使用してください。認定されていないメディアを使用すると、適用される法的規制を超える有毒なガス排出物にさらされる場合があります。その結果、不快感や病気、怪我、または身体障害の原因となる可能性があります。

警告：出力デバイスに水などの液体が入り込まないようにしてください。液体が入り込むと、感電して怪我をしたり、出力デバイスに損傷を与えることがあります。

警告：圧縮エア サプライのデブリス フィルタ ボウルの清掃には、化学溶剤または強い洗剤を使用しないでください。これらを使用すると、プラスチック部品がひび割れる可能性があります。損傷したプラスチック部品が強い空気圧を受けると、部品が破裂して深刻な怪我や出力デバイスの損傷の原因となる可能性があります。

警告：ペースメーカーを使用している場合は、磁気クランプの取り扱いに注意してください。ペースメーカーを使用しているオペレータは、磁気クランプをペースメーカーから 7 cm 以上離すようにしてください。操作に不安がある場合は、医師またはペースメーカーの製造元にお問い合わせください。



警告：エア サプライ フィルタの作業をするときには、圧縮空気の供給をオフにしてください。空気圧を下げずにエア フィルタの点検や交換を行うと、以下が発生します。

- フィルタ エレメントとボウルに高圧の圧縮エアが残り、分解が困難で危険を伴います。その結果、重傷を負ったり、デバイスを損傷したりする可能性があります。
- 非常に大きな騒音が発生し、聴覚を損なう場合があります。

すべてのプレートセッターに対する注意マークの安全上の注意



注意：プレートを取り扱う場合は保護手袋を着用してください。プレートのエッジは鋭いので、保護手袋を着用しないと怪我をする可能性があります。



注意：磁気クランプを取り扱うときは、保護手袋を着用してください。手袋を着用しないと、トレーリング エッジ クランプとドラムの間に指を挟まれる場合があります。

すべてのプレートセッターに対する注意

注意：トレーリングエッジ クランプをドラムに配置したり、スライドさせたりする際には、必ずクランプのスチール タブがドラムのスチール ストラップの中央にくるようにしてください。クランプ タブが正しく配置されていない場合、ドラムの表面を損傷させる場合があります。

注意：マルチカセット ユニット（MCU）またはオートパレット ローダー（APL）を使用せずにプレートセッターにプレートをセットする場合は、プレートセッターでプレートのイメージングを行う前に、プレートの表と裏から合紙と梱包材をすべて取り除いてください。そうしないと、サーマル レーザーが紙に引火し、出力デバイスから出荷する可能性があります。MCU または APL を搭載したプレートセッターの場合、合紙は自動的に取り除かれます。

APL ホバー カートに対する警告および注意マークの安全上の注意



警告：ホバー カートは、使用する前にご使用の圧縮エア サプライに接続し、使用後は切り離す必要があります。圧縮エアの取り扱いを適切に行わないと、危険な場合があります。エア サプライを切り離す前に、エア サプライ ホースのバルブを閉めてください。エア サプライを切り離す前にバルブを閉じていないと、ワンタッチ接続用の取り付け具が外れた場合にホースがムチのように暴れることがあります。その結果、オペレータや APL の周辺にいる人が重傷を負ったり、出力デバイスを損傷したりする可能性があります。



警告:ホバー カートまたはパレット スペーサ付近の床を掃除するときは注意してください。不注意でホバー カートを下げた場合、ホバー カートと床の隙間に指が挟まり、重傷を負う恐れがあります。

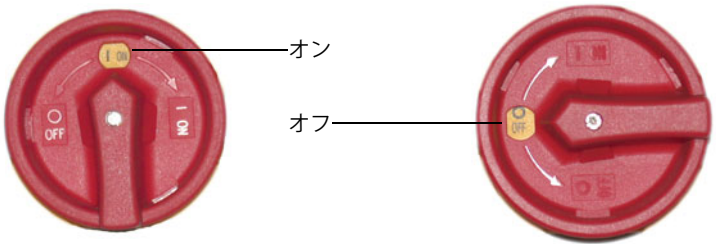


警告：初めてホバー カートを使用する際は、ホバー カートを動かしたり、動いているホバー カートを止めたりするためにどの程度の力が必要か、十分に確認してください。積載されているプレートの量にもよりますが、動いているホバー カートに接触すると、転倒したり、重傷を負う恐れがあります。ホバー カートが動いている場合は、その経路に立ち入らないでください。また、ホバー カートを動かす際に手前に引かないでください。

火災の場合の対応

プレートセッターから出火した場合は、電源／緊急停止スイッチをただちにオフにしてください。

注意：プレートセッターでプレートのイメージングを行う前に、プレートの表と裏から合紙と梱包材をすべて取り除いてください。そうしないと、サーマル レーザーが紙に引火し、出力デバイスから出荷する可能性があります。



安全のための機能

すべてのプレートセッターには、次のような安全のための機能があります。

- インターロック システム
- 電源／緊急停止スイッチ
- 緊急停止ボタン

オートローダーまたは ContinuousLoad が搭載された APL を搭載した Magnus VLF プレートセッターには、すべてのプレートセッターが持つ安全上の機能に加え、APL コンポーネントの以下の安全上の機能が追加されています。

- 緊急停止用プル スイッチ（コード付き）
- 出口ハッチ
- 内部照明

すべてのプレートセッターのインターロック システム

すべてのプレートセッターにはインターロック システムが装備されています。インターロック システムによって、ドアが開いていたり、その他の危険がある場合に、各装置の動作が停止します。プレートセッターの場合、プレートセッターの稼動中にインターロック付きのドアやパネルを開いたり、取り外すと、インターロック システムが作動して以下が実行されます。

- レーザーの出力が止まり、可視および不可視の高出力レーザーが人体に照射されるのを防止します。
- すべての機械の動作が止まり、可動機械部品によるけがを防止します。

可視および不可視の強力なレーザー光線の放射

露光ヘッドからのレーザーの放出は裸眼では見えませんが、皮膚や目に接すると非常に危険です。プレートセッターの稼動中にアクセス パネルを開いたり、取り外すと、インターロック システムによってレーザーの出力が停止されます。



危険：アクセス パネルが開いたまま出力デバイスを操作しようとしないでください。また、出力デバイスがプレートをイメージングしている間に、アクセス パネルを開いたり、取り外したりしないでください。インターロック システムを改造すると、可視または不可視の強力なレーザー光線が洩れたり、可動機械部品で怪我をするなど、人体への深刻な影響や死に至る可能性があります。

可視または不可視の強力なレーザー光線の放射から人体を保護するため、インターロック スイッチが装備されたすべてのアクセス パネルにラベルが貼られています。19 ページの「レーザーインターロック パネル ラベル」を参照してください。

可動機械部品

プレートセッターには、出力デバイスの内部で回転するドラムがあります。ロードされたプレートはドラムに巻きつき、イメージングされた後、アンロードされます。

通常、このドラムは最高 400 回転／分で回転します。回転しているドラムに異物が接触すると、異物が出力デバイスの内部に詰まり、安全システムやサーマル イメージング ヘッドを含む内部機器や保護筐体に損傷を与える可能性があります。プレートセッターの稼動中にアクセス パネルを開くか、または取り外すと、インターロック システムによってすべての機械の動作が停止されます。

定期的な保守やトラブルシューティングのためにドラムにアクセスするには、プレートセッターの背面トップ パネルを開く必要があります。このトップ パネルはソレノイド ロックで固定されています（23 ページの「ソレノイド ロック ラベル」を参照）。

背面トップ パネルを開くには、2 通りの方法があります。

- Print Console デバイス制御ソフトウェアで、［**Unlock（ロック解除）**］をクリックします［**Unlock（ロック解除）**］をクリックしたときにイメージング中のジョブがあった場合は、ロック解除コマンドを送信する前にジョブをキャンセルするかどうか確認するメッセージが表示されます。［**Unlock（ロック解除）**］をクリックしたときにドラムが回転中の場合、通常はドラムが完全に静止するまでソレノイド ロックは解除されません。背面トップ パネルを開いたときに何らかの機械部品が動作していた場合は、プレートセッターを修理する必要があります。
- 電源を切って 5 秒間待ってから背面トップ パネルを開きます。電源を切ると同時にソレノイド ロックが解除されます。電源を切ったときにドラムが回転中の場合、通常はロックが解除されてから 5 秒以内にドラムの回転が停止します。プレートセッターの電源を切ってから 5 秒が経過しても機械部品が動作している場合は、プレートセッターを修理する必要があります。

いずれの場合も、出力デバイスの修理を必要とする機械部品の動作が見られたら、次の手順を実行します。

1. 可動部品から手を遠ざけます。
2. 電源／緊急停止ロータリー スイッチを**オフ**の位置に回します（10 ページを参照）。
3. 背面トップ パネルを閉じます。
4. 弊社サポート センターに直ちにご連絡ください。

ロックが解除されたら、保守やトラブルシューティング手順を開始する前に、ドラムの回転が停止していることを確認してください（23 ページの「手を触れないでください 警告ラベル」を参照）。

回転するドラムに触れると、オペレータやサービス担当者、出力デバイスの周囲にいる他者が深刻な怪我に至る危険があるため、ドラムに関する以下の安全上の注意に必ず従ってください。

危険：アクセス パネルのインターロック システムを改造しないでください。アクセス パネルを開いたまま出力デバイスを操作しようとしないでください。また、出力デバイスがプレートをイメージングしている間に、アクセス パネルを開いたり、取り外したりしないでください。インターロック システムを改造すると、可視または不可視の高電力レーザー光線、および可動機械部品により人体への深刻な影響を受ける可能性があります。

警告：アクセス パネルを開く場合は、回転ドラムが完全に停止するまで可動部品に手を触れないでください。出力デバイスの機械動作が、深刻な怪我の原因となる危険性があります。

注意：異物、工具、または部品を出力デバイスの筐体の内部に放置したり、上に置いたままにしないでください。出力デバイス内に異物が詰まると、出力デバイスが損傷を受ける場合があります。

すべてのプレートセッターにある電源／緊急停止スイッチ

電源／緊急停止スイッチでプレートセッターの電源を切断します。スイッチは出力デバイスの外側にあります。

注意：電源／緊急停止スイッチが赤でベースが黄色の場合、プレートセッター システム全体の電源を切断します。スイッチが黒の場合、その装置への電源だけを切断します。たとえば、APL にある黒の電源スイッチ（12 ページの図 6 を参照）は、APL への電源だけを切断します。

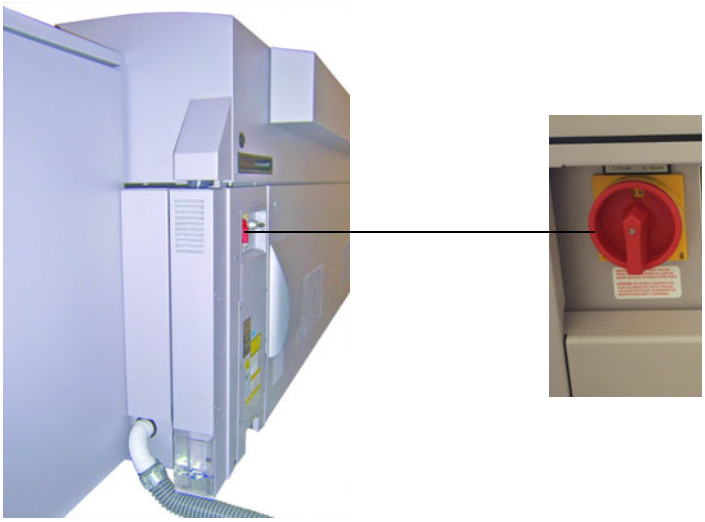


図 1：Magnus VLF プレートセッターにある電源／緊急停止スイッチ

通常の操作

保守作業でプレートセッターへの電源を切るように指示されたときは、電源／緊急停止スイッチを**オフ**の位置へ左に回します。鍵で**オフ**の位置にスイッチを固定すると、トラブルシューティングやメンテナンス中に他の人がデバイスのスイッチを入れてしまう危険が回避されます。図 2 を参照してください。

緊急時のシャットダウン

緊急停止ボタンに手が届かない場合は、電源／緊急停止スイッチを**オフ**の位置へ左に回します。このスイッチはプレートセッターへの電源を切断するため、出力デバイスの状態についての情報を参照することはできません。

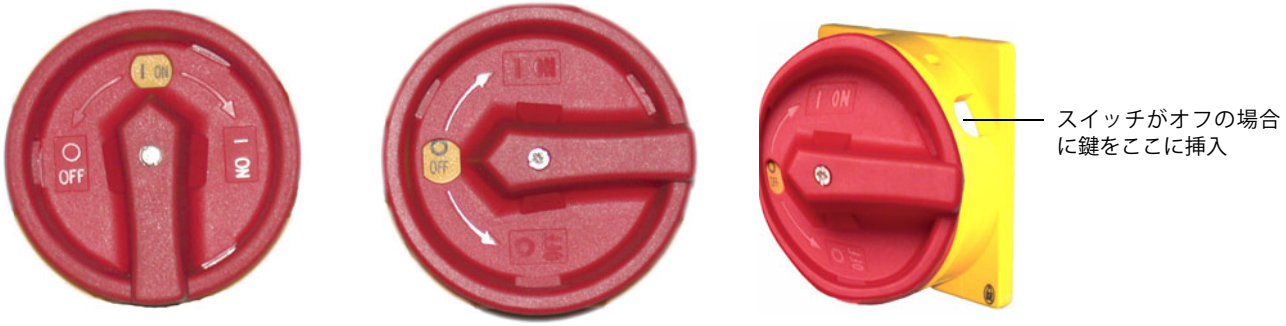


図 2：スイッチを左に回すと電源がオフ

すべてのプレートセッターにある緊急停止スイッチ

緊急停止ボタンを使用すると、レーザーの操作および機械動作は停止しますが、電源は接続されたままなので、プレートセッターの状態についての情報を参照できます。このボタンは、緊急の状況でレーザーの操作および機械動作を停止する場合に使用します。ボタンは、出力デバイスの内側と、外側の次に示す場所にあります。

このボタンを押した場合は、出力デバイスを通常の動作に戻す前にボタンをリセットする必要があります。ボタンをリセットするには、右回りに 90° 回してプレートセッターをリセットします。

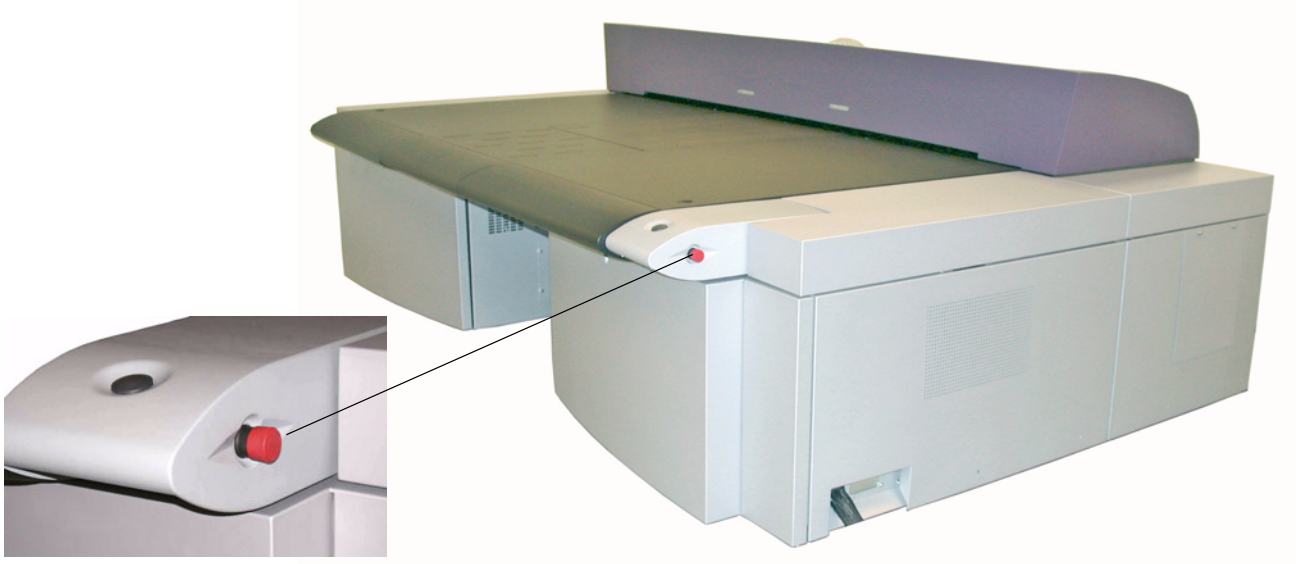


図 3：Magnus VLF にある緊急停止ボタン



図 4：ContinuousLoad を搭載した Magnus VLF にある緊急停止ボタン

MCU を搭載したプレートセッターの安全のための機能

MCU の予備緊急停止ボタン

プレートセッターのトップ パネルの両側にある 2 つの緊急停止ボタンに加えて、MCU コンポーネントにもう 1 つの緊急停止ボタンがあります。

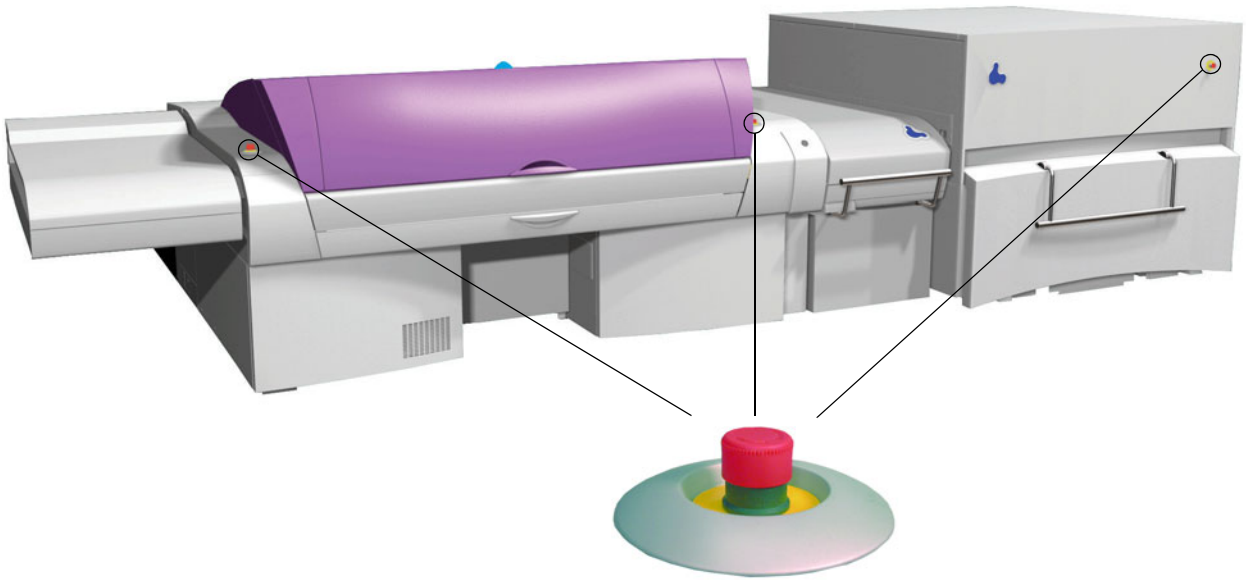


図 5：MCU を搭載した Magnus VLF にある緊急停止ボタン

注意ラベル

ロードの際に MCU から MCU カートを引き抜いたとき、カセットの下をくぐらないでください。カセットが外れて頭上に落下する恐れがあります。MCU のロード時にカセットの下をくぐらないように注意を促すラベルが各レールの上にあります。35 ページの「MCU カセット アンロード時の注意」を参照してください。

APL を搭載したプレートセッターの安全のための機能

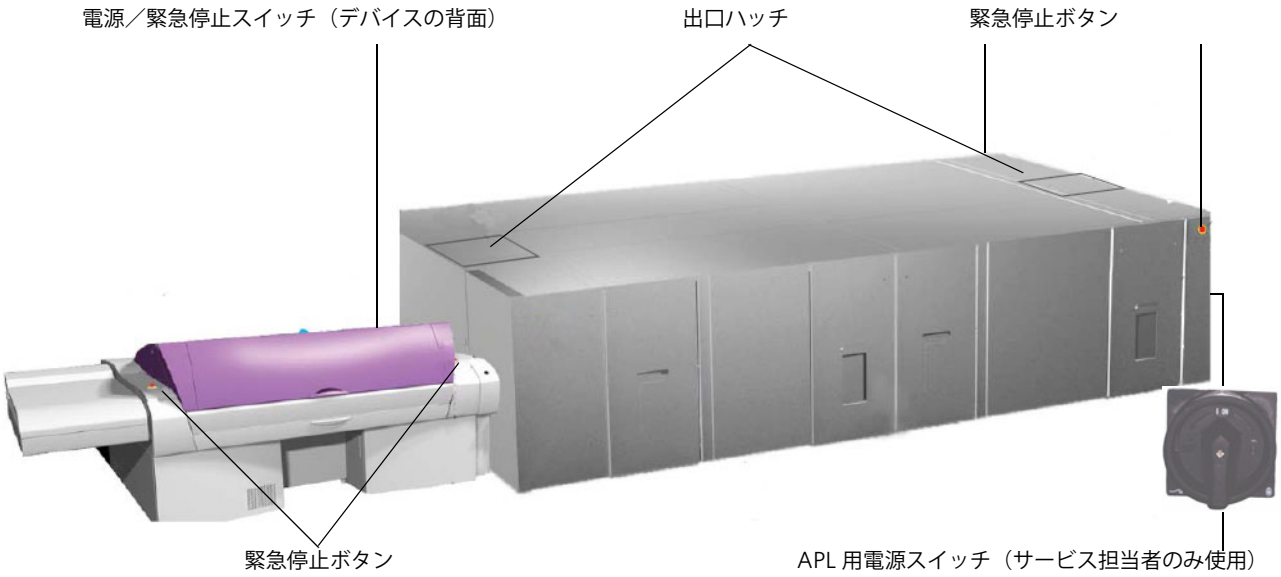


図 6：APL を搭載した Magnus VLF の安全のための機能

APL の予備電源スイッチ

プレートセッターの電源／緊急停止スイッチに加えて、APL コンポーネントの Magnus VLF プレートセッターから最も離れた側にもう 1 つ電源スイッチがあります。このスイッチは APL コンポーネントへの電源だけを切断します（Magnus VLF および APL の両方に電源を供給するプレートセッターの電源／緊急停止スイッチとは異なります）。この黒い電源スイッチはサービス担当者だけが使用します。APL への電源を切断する必要がある場合は、プレートセッターの電源／緊急停止スイッチを使用してください。

APL の予備緊急停止ボタン

プレートセッターのトップ パネルの両側にある 2 つの緊急停止ボタンに加えて、APL コンポーネントの Magnus VLF プレートセッターから最も離れた側に 2 つの緊急停止ボタンがあります。

これらの緊急停止ボタンのどちらかを押すと、APL および Magnus VLF プレートセッターの両方で機械が停止します。また、プレートセッターのレーザーの動作が停止します。

緊急停止用プル スイッチ

APL コンポーネントには、APL の中から出られなくなった場合に、赤いコードを引いて使用する緊急停止プル スイッチが 2 箇所あります。これらのコードは前面と背面のドアの内側にあり、APL コンポーネントの幅いっぱいに張られています。



緊急停止用プル スイッチを引くと、APL の動作が停止し、内部のライトが点灯します。これで、APL の両端にある天井の出口ハッチまでの経路に進入できます。緊急停止用プル スイッチを引くと、Magnus VLF プレートセッターの動作も停止します。

緊急停止用プル スイッチを引いた後は、リセットするまで APL の動作は再開できません。

緊急停止用プル スイッチをリセットするには：

1. APL パネルの後ろの Magnus VLF プレートセッターから一番離れた位置にあるリセット スイッチを探します。

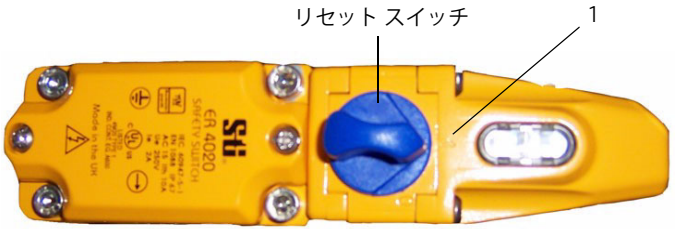


図 7：緊急停止用プル スイッチのリセット スイッチ

2. 青のリセット スイッチを **1** に戻します。

出口ハッチ

APL には、天井の出口ハッチが両端に 2 つあります（12 ページの図 6 を参照）。APL の中から出られなくなった場合、ハッチからデバイスの外に抜け出ることができます。出口ハッチには機械的なロックは掛けられていないため、ハッチを押して開くだけですぐに脱出できます。出口ハッチに進む前に、緊急停止用プル スイッチを引いて、APL および Magnus VLF プレートセッターの動作を停止してください。

出口ハッチは安全のためのインターロック システムの一部です。両方の出口ハッチが完全に閉まるまで、APL は動作しません。APL から抜け出た後も、出口ハッチが閉まるまで APL の動作は再開されません。

内部照明

APL には、いずれかの緊急停止機構が作動したときに自動的に点灯する照明が設置されています。

A

ラベル

概要 16
プレートセッターに関するラベルの説明 16
サーマル イメージング ヘッドに関するラベルの説明 27
デブリス コンポーネントに関するラベルの説明 30
プレートセッター オプションに関するラベルの説明 34
ラベル位置 41

概要

この付録では、以下のラベルに関する情報を示します。

- プレートセッター（次のセクション）
- サーマル イメージング ヘッド（27 ページを参照）
- デブリス コンポーネント（30 ページを参照）
- MCU や APL などプレートセッターに関するオプション（34 ページを参照）
- APL 用ホバー カート オプション（39 ページを参照）

これらのラベルは出力デバイスを安全に操作するためのものです。ここには以下に関する情報が記載されています。

- デバイスの ID
- さまざまな法律上の遵守事項
- レーザーの安全性
- 機械的、電気的、および一般的な安全性

この付録に記載されているラベルは、すべてプレートセッターのオペレーターから見える位置にあります。サービス担当者の安全確保を主な目的とするラベルは含まれていません。ただし、オペレーターからも見える位置にあるものは例外的に含まれています。

プレートセッターに関するラベルの説明

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
ID および法律上の遵守事項	データプレート	17 ページ	41 ページ
	クラス 1 レーザー装置	18 ページ	41 ページ
	医療機器・放射線保健センター（CDRH: Center for Devices and Radiological Health）遵守宣言	18 ページ	41 ページ
	連邦通信委員会（FCC: Federal Communications Commission）遵守宣言	19 ページ	41 ページ
アクセス パネルのサーマル露光ヘッド ラベル	レーザー インターロック パネル	19 ページ	41 ページ 42 ページ
	インターロックで管理されていないパネル	20 ページ	44 ページ

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
電気的、機械的、および一般的な安全性	高電流接触	20 ページ	41 ページ
	危険電圧	20 ページ	41 ページ 42 ページ
	ヒューズ交換	21 ページ	
	熱交換器または冷却器用電源	21 ページ	壁面
	デブリス コンポーネント用電源	22 ページ	壁面
	APL/MCU 用電源	22 ページ	壁面
	2 本の電源コード（サービス担当者への警告）	23 ページ	41 ページ
	ソレノイド ロック	23 ページ	41 ページ
	ドラムの回転停止まで手を触れないでください警告	23 ページ	42 ページ
	セーフティ インターロック オーバーライド（サービス担当者に対する危険）	24 ページ	41 ページ
	インターロック解除時の注意（サービス担当者への警告）	25 ページ	42 ページ
	バックボーン リリース スイッチ（サービス担当者への警告）	26 ページ	42 ページ
	最大 PSI/BAR	26 ページ	41 ページ
	ペースメーカー警告ラベル	27 ページ	42 ページ

ID および法律上の遵守事項ラベル

ID および法律上の遵守事項ラベルは、電源／緊急停止スイッチの下のパワー エントリ ボックスにあります。

データプレート ラベル

このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。サービス担当者へのお問い合わせの際に、このラベルに記載されている出力デバイスのシリアル番号の確認を求められる場合があります。

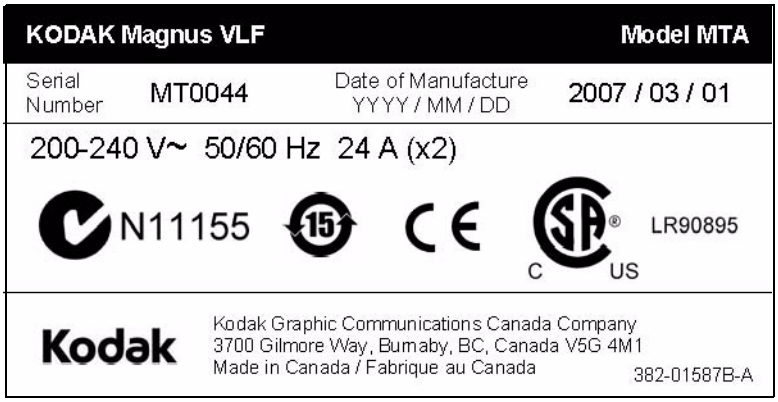


図 8：Magnus VLF プレートセッターのデータプレート ラベル

上のラベルに記された内容：

モデル
シリアル番号
製造日：< 年 > < 月 > < 日 >
V、Hz、A を明記した完全な電気定格
番号を明記した法律の遵守事項マーク
Kodak Graphic Communications Canada Company
3700 Gilmore Way, Burnaby, BC, Canada V5G 4M1
カナダ製または中国製

クラス 1 レーザー装置ラベル

このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。



図 9：クラス 1 レーザー装置ラベル

医療機器・放射線保健センター（CDRH: Center for Devices and Radiological Health）遵守宣言ラベル

このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。

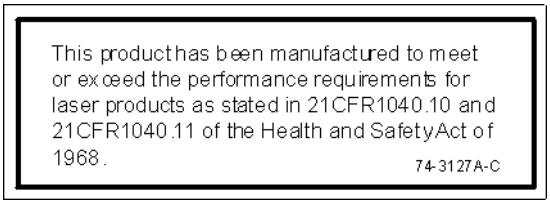


図 10：CDRH 遵守宣言ラベル

上のラベルに記された内容：

本製品は、Health and Safety Act of 1968 の 21CFR1040.10 と 21CFR1040.11 に規定されたレーザー装置のパフォーマンス要件を満たすか、それを上回るように製造されています。

連邦通信委員会（FCC: Federal Communications Commission）遵守宣言ラベル

このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。

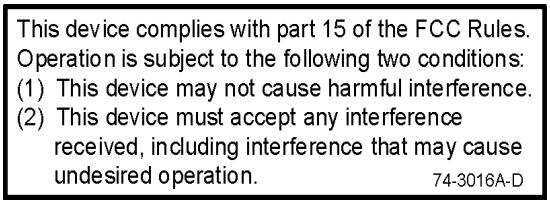


図 11：FCC 遵守宣言ラベル

上のラベルに記された内容：

このデバイスは、FCC 規制のパート 15 に準拠しています。操作においては、次の 2 つの条件を満たす必要があります。

(1) このデバイスが有害な干渉を発生しない。

(2) このデバイスは、望ましくない動作を生じさせる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容する。

アクセス パネルのレーザーの安全性ラベル

レーザーインターロック パネル ラベル

これらのラベルは、インターロック式保護筐体の中のセーフティ インターロック スイッチの脇にあります。42 ページの「Magnus VLF 背面トップ パネルおよび各パネルが開いていると見える内部コンポーネントのラベル」を参照してください。

危険：アクセス パネルのインターロック システムを改造しないでください（7 ページの「すべてのプレートセッターのインターロック システム」を参照）。インターロック システムを改造すると、可視または不可視の強力なレーザー光線が洩れたり、可動機械部品で怪我をするなど、人体への深刻な影響を与える可能性があります。



図 12：レーザーインターロック パネル ラベル

インターロックで管理されていないパネルのレーザー注意ラベル

インターロックで管理されていないパネルのレーザー注意ラベルは、工具で固定されたサービス アクセス カバーまたはレーザー安全パネルに貼られています。44 ページの「Magnus VLF のインターロックで管理されていないパネルに関するラベルの場所」を参照してください。

危険：サービス アクセス カバーは、サービス担当者以外の人が取り外すことはできません。このラベルが貼られているカバーやパネルを取り外さないでください。これらのカバーやパネルで保護された部分にアクセスすると、可視または不可視の強力なレーザー光線が漏れたり、可動機械部品で怪我をするなど、人体への深刻な影響を与える可能性があります。



図 13：インターロックで管理されていないパネルのレーザー危険ラベル

電気的、機械的、および一般的な安全性ラベル

高電流接触ラベル

このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。



図 14：高電流接触ラベル

危険電圧ラベル

このラベルは以下の場所にあります。

- このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。
- ファン ボックス内のジャンクション ボックスのサービス アクセス カバー。43 ページの「デブリス ユニットとファンに関するラベル」を参照してください。
- 熱交換器ユニット内のジャンクション ボックスのサービス アクセス カバー。43 ページの「デブリス ユニットとファンに関するラベル」を参照してください。

プレートセッターに MCU オプションが搭載されている場合は、MUC コンポーネントにも貼られています。46 ページの「MCU に関するラベル」を参照してください。

危険：サービス アクセス カバーは、認定されたサービス担当者以外の人が取り外すことはできません。このラベルが貼られているカバーを取り外さないでください。この領域には高圧電流部品が含まれているため、電気ショックにより死または深刻な怪我に至る可能性があります。

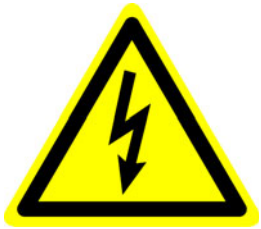


図 15：危険電圧ラベル

ヒューズ交換ラベル

このラベルは電源ボックスのヒューズの脇にあります。ヒューズの交換はコダック サポート センターの指示によりオペレーターが行います。プレートセッターに MCU オプションが搭載されている場合は、MUC コンポーネントにも貼られています。このラベルはオペレーターが通常アクセスできる場所にはありません。

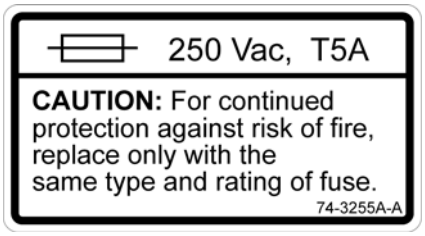


図 16：ヒューズ交換ラベル

上のラベルに記された内容：

注意：火災を予防するために、必ず同じ種類で同じ定格のヒューズと交換してください。

熱交換器／冷却器用電源に関するラベル

このラベルは冷却器または熱交換器専用電源の脇にあります。

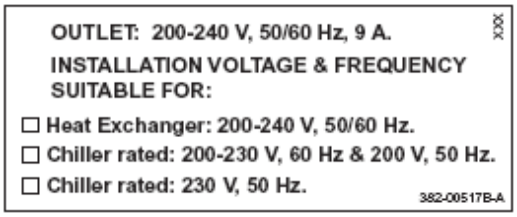


図 17：熱交換器／冷却器の電気定格

上のラベルに記された内容：

電源出力：200-240 V、50/60 Hz A。
以下に適合する設備電圧および周波数：
熱交換器ユニット：200-240 V、50-60 Hz
冷却器定格：200-230 V、60 Hz および 200 V、50 Hz
冷却器定格：230 V、50 Hz

デブリス コンポーネント用電源に関するラベル

お使いのプレートセッター システムのデブリス コンポーネント専用の AC 電源の脇に、以下のいずれか 1 枚があります。



図 18：MDRC コンポーネント用電源の識別ラベル

上のラベルに記された内容：

MDRC 用電源：
200-240 V、50/60 Hz、12 A

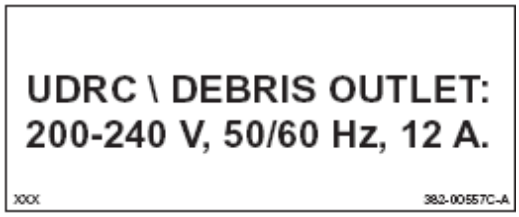


図 19：デブリス ユニット コンポーネント用電源の識別ラベル

上のラベルに記された内容：

UDRC \ デブリス ユニット用電源：
200-240 V、50/60 Hz、12 A

APL または MCU オプション用電源に関するラベル

このラベルは APL または MCU オプション用 AC 電源の脇にあります。

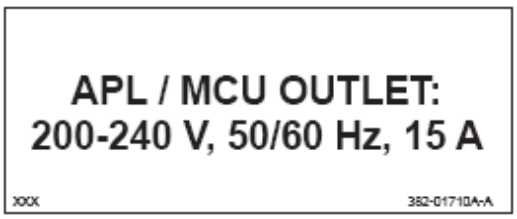


図 20：APL または MCU オプション用電源の識別ラベル

上のラベルに記された内容：

APL / MCU 用電源：
200-240 V、50/60 Hz、15 A

2 つの電源コード ラベル

このラベルは、電源／緊急停止スイッチの下の受電パネルにあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。



図 21：2 つの電源コード ラベル

ソレノイド ロック ラベル

このラベルはソレノイド ロックがあるパネル上の各ラッチの脇にあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。

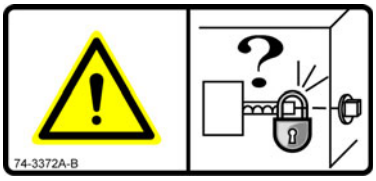


図 22：ソレノイド ロック ラベル

手を触れないでください警告ラベル

このラベルは、ドラム付近の背面パネルの後ろにあるバーの両端にあります。42 ページの「Magnus VLF 背面トップ パネルおよび各パネルが開いていると見える内部コンポーネントのラベル」を参照してください。



図 23：手を触れないでください警告ラベル

セーフティ インターロック オーバーライド ラベル（サービス担当者用）

このラベルは、電源ボックス パネルのセーフティ インターロック オーバーライド スイッチの脇にあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。プレートセッターに MCU オプションが搭載されている場合は、MUC コンポーネントにも貼られています。46 ページの「MCU に関するラベル」を参照してください。

危険：サービス セーフティ インターロック キー スイッチは、認定されたサービス担当者のみが使用できます。許可なく使用すると、可視または不可視の高電力レーザー光線、可動機械部品、電気ショックなどの危険にさらされる場合があり、その結果、死または深刻な怪我に至る可能性があります。

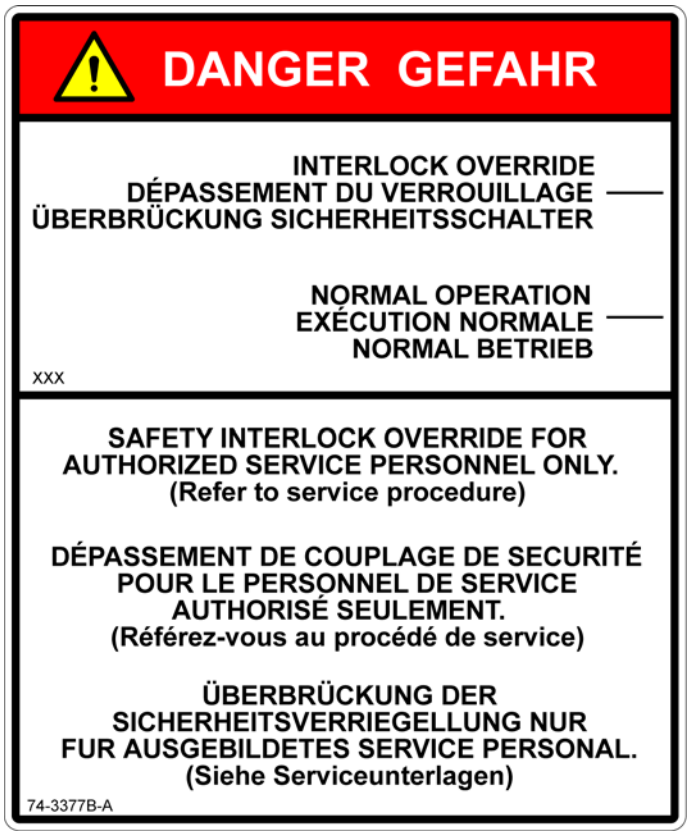


図 24：セーフティ インターロック オーバーライド ラベル

上のラベルに記された内容：

危険

インターロック オーバーライド

通常の操作

認定されたサービス担当者のみがセーフティ インターロックをオーバーライドできます (サービス手順を参照)。

インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）（サービス担当者用）

このラベルは前面パネルの後ろ、リーディング エッジ クランプの両端にあります。42 ページの「Magnus VLF 背面トップ パネルおよび各パネルが開いていると見える内部コンポーネントのラベル」を参照してください。プレートセッターに MCU オプションが搭載されている場合は、MUC コンポーネントにも貼られています。46 ページの「MCU に関するラベル」を参照してください。



図 25：インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）

バックボーン リリース スイッチ ラベル（サービス担当者用）

バックボーン リリース スイッチはサービス担当者による作業での使用に限られていますが、ラベルはオペレータに見える場所にあります。42 ページの「Magnus VLF 背面トップ パネルおよび各パネルが開いていると見える内部コンポーネントのラベル」を参照してください。背面トップ パネルの後ろまたはパンチ システムに取り付けられている 2 つのバックボーン リリース スイッチの脇にあります。

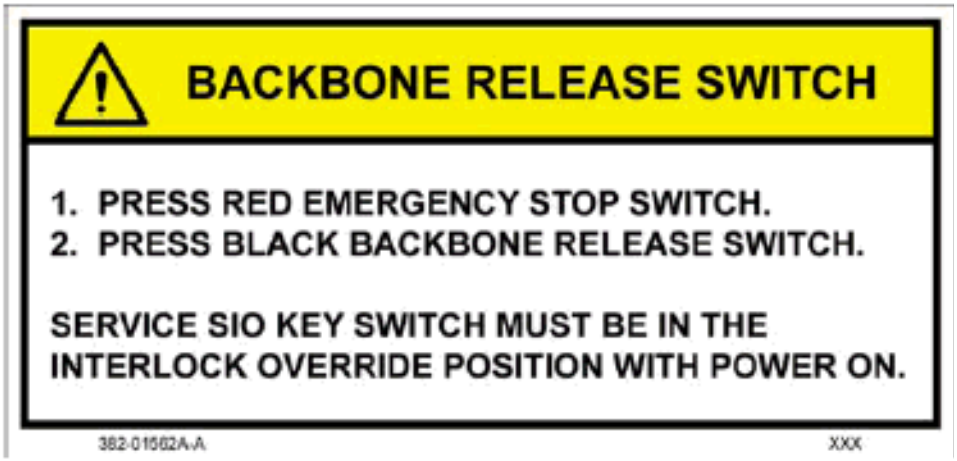


図 26：バックボーン リリース スイッチ ラベル

上のラベルに記された内容：

バックボーン リリース スイッチ

1. 赤い緊急停止スイッチを押します。

2. 黒いバックボーン リリース スイッチを押します。

サービス SIO キー スイッチは、電源オンの状態でインターロック オーバーライド位置にある必要があります。

最大 PSI/BAR ラベル

このラベルは圧縮空気の吸気コネクタ付近にあります。41 ページの「Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル」を参照してください。プレートセッターに APL オプションがある場合、このラベルは APL にも貼られています。46 ページの「APL に関するラベル」を参照してください。APL にホバー カート オプションが含まれている場合、このラベルはホバー カートにも貼られています。47 ページの「ホバー カートに関するラベル」を参照してください。

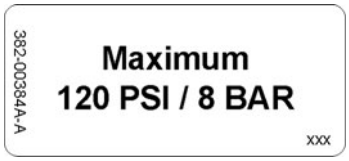


図 27：最大 PSI/BAR ラベル

上のラベルに記された内容：

最大 PSI/BAR

ペースメーカー警告ラベル

このラベルは磁気クランプに貼られています。42 ページの「Magnus VLF 背面トップパネルおよび各パネルが開いていると見える内部コンポーネントのラベル」を参照してください。

注意：ペースメーカーを使用しているオペレータは、磁気クランプをペースメーカーから 7 cm 以上離すようにしてください。操作に不安がある場合は、医師またはペースメーカーの製造元にお問い合わせください。



図 28：ペースメーカー警告ラベル

サーマル イメージング ヘッドに関するラベルの説明

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
ID および法律上の遵守事項	データプレート サーマル 2 ヘッド	28 ページ	45 ページ
	データプレート サーマル 3 ヘッド	28 ページ	
レーザーの安全性	露光ヘッド アパチュア	29 ページ	
	レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の照射	29 ページ	

ID および法律上の遵守事項ラベル

データプレート ラベル

サーマル露光ヘッドの ID および法律上の遵守事項ラベルは、露光ヘッド筐体の背面パネルにあります。この場所には、モデルに応じて以下のいずれかのデータプレートラベルが貼られています。45 ページの「サーマル イメージング ヘッドのレーザーの安全性ラベルの場所」を参照してください。

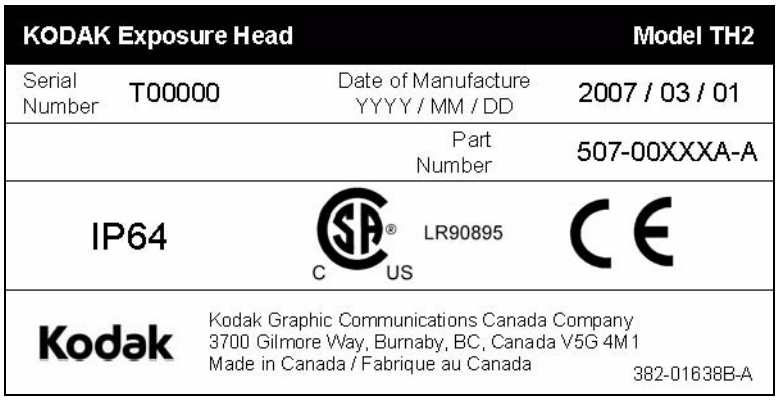


図 29：サーマル イメージング ヘッド モデル TH2 のデータプレート ラベル

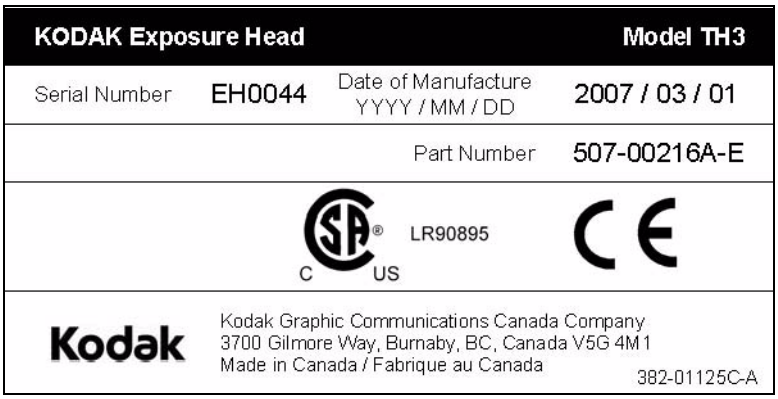


図 30：サーマル イメージング ヘッド モデル TH3 のデータプレート ラベル

上のラベルに記された内容：

モデル
シリアル番号
製造日：< 年 > < 月 > < 日 >
解像度
パーツ ナンバー
番号を明記した法律の遵守事項マーク
Kodak Graphic Communications Canada Company
3700 Gilmore Way, Burnaby, BC, Canada V5G 4M1
カナダ製

イメージングヘッド アパチュア ラベル

このラベルは、サーマル イメージング ヘッド保護筐体のシャッターとアパチュアを示すようにサーマル イメージング ヘッド保護筐体の上部に貼られています。45 ページの「サーマル イメージング ヘッドのレーザーの安全性ラベルの場所」を参照してください。



図 31：露光ヘッド アパチュア ラベル

上のラベルに記された内容：

レーザー アパチュア
露出を避けてください
このアパチュアからは、可視および不可視のレーザー光線が放射されています

レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の出力

レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の出力ラベルは、サーマル イメージング ヘッド保護筐体の背面に貼られています。45 ページの「サーマル イメージング ヘッドのレーザーの安全性ラベルの場所」を参照してください。この場所には、モデルに応じて以下のうちいずれか 1 枚が貼られています。



図 32：レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の照射：サーマル 1.7 ヘッドまたは サーマル 2 ヘッド



図 33：レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の照射：サーマル 3 ヘッド

上のラベルに記された内容：

危険！
可視および不可視レーザー光線が放射されたままの状態になります。
直接放射線または散乱放射線を目や皮膚に照射しないようにしてください。
クラス 4 レーザー装置

デブリス コンポーネントに関するラベルの説明

すべての Magnus VLF プレートセッターにデブリス コンポーネントが必要です。デブリス除去機能は、MDRC オプションまたはデブリス ユニット オプションによって実現されます。

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
ID、タイプ、および法律上の遵守事項	データプレート	30 ページ	43 ページ
	外部排気オプション	31 ページ	
	BP タイプ（外部排気オプション）	32 ページ	
排出浮遊物	アブレーションを含む排出浮遊物	32 ページ	
	ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物	33 ページ	

ID、タイプ、および法律上の遵守事項ラベル

データプレート ラベル

このラベルはデブリス システムの前面にあります。43 ページの「デブリス ユニットとファンに関するラベル」を参照してください。

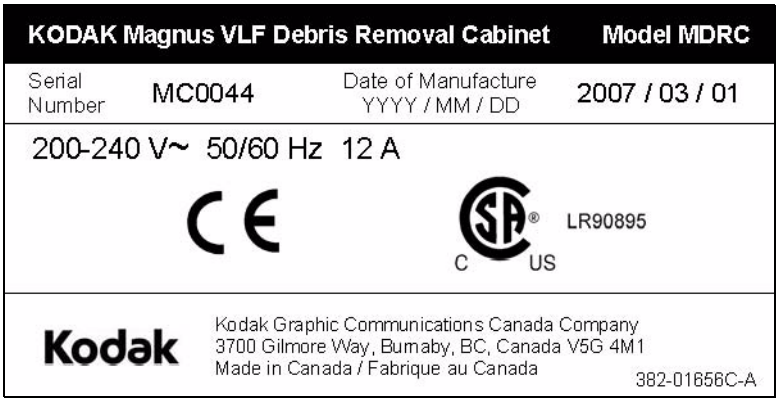


図 34：デブリス キャビネット モデル MDRC のデータプレート ラベル

上のラベルに記された内容：

モデル
シリアル番号
製造日：< 年 > < 月 > < 日 >
V、Hz、A を明記した完全な電気定格
番号を明記した法律の遵守事項マーク
Kodak Graphic Communications Canada Company
3700 Gilmore Way, Burnaby, BC, Canada V5G 4M1
中国製

外部排気オプション ラベル

外部排気オプション ラベルは外部排気オプション ユニットの背面パネルにあります。デブリス ユニットにこのラベルがある場合は、ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物ラベル（34 ページを参照）および BP タイプ ラベル（32 ページを参照）もあります。

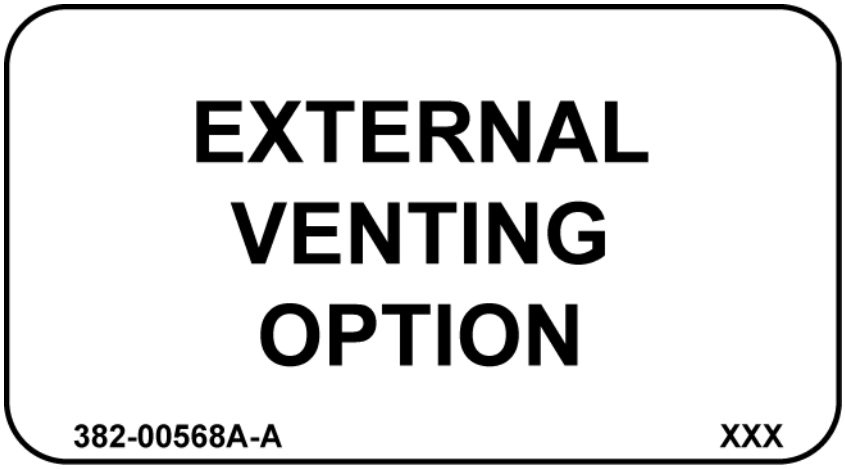


図 35：外部排気オプション ラベル

上のラベルに記された内容：

外部排気オプション

製品タイプ ラベル

製品タイプ ラベルはデブリス システムの前面にあります。43 ページの「デブリス ユニットとファンに関するラベル」を参照してください。

BP タイプ ラベル

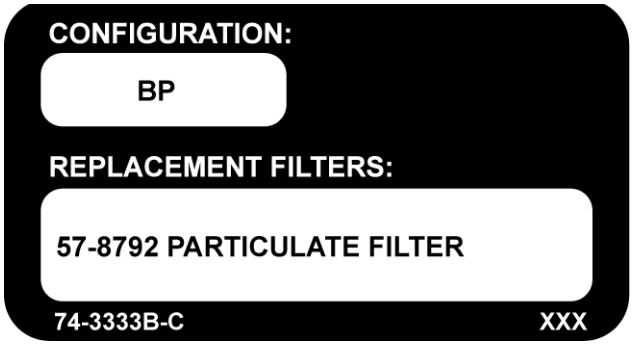


図 36：BP タイプ ラベル

上のラベルに記された内容：

タイプ：BP

交換フィルタ：57-8792 粒子フィルタ

排出浮遊物ラベル

アブレーションを含む排出浮遊物ラベル

アブレーションを含む排出浮遊物ラベル（貼られている場合）は、特定のタイプの印刷メディアをイメージングするときに粒子状の浮遊物が放出される可能性があることを警告するものです。

重要：コダックが認定していない印刷メディアは使用しないでください。

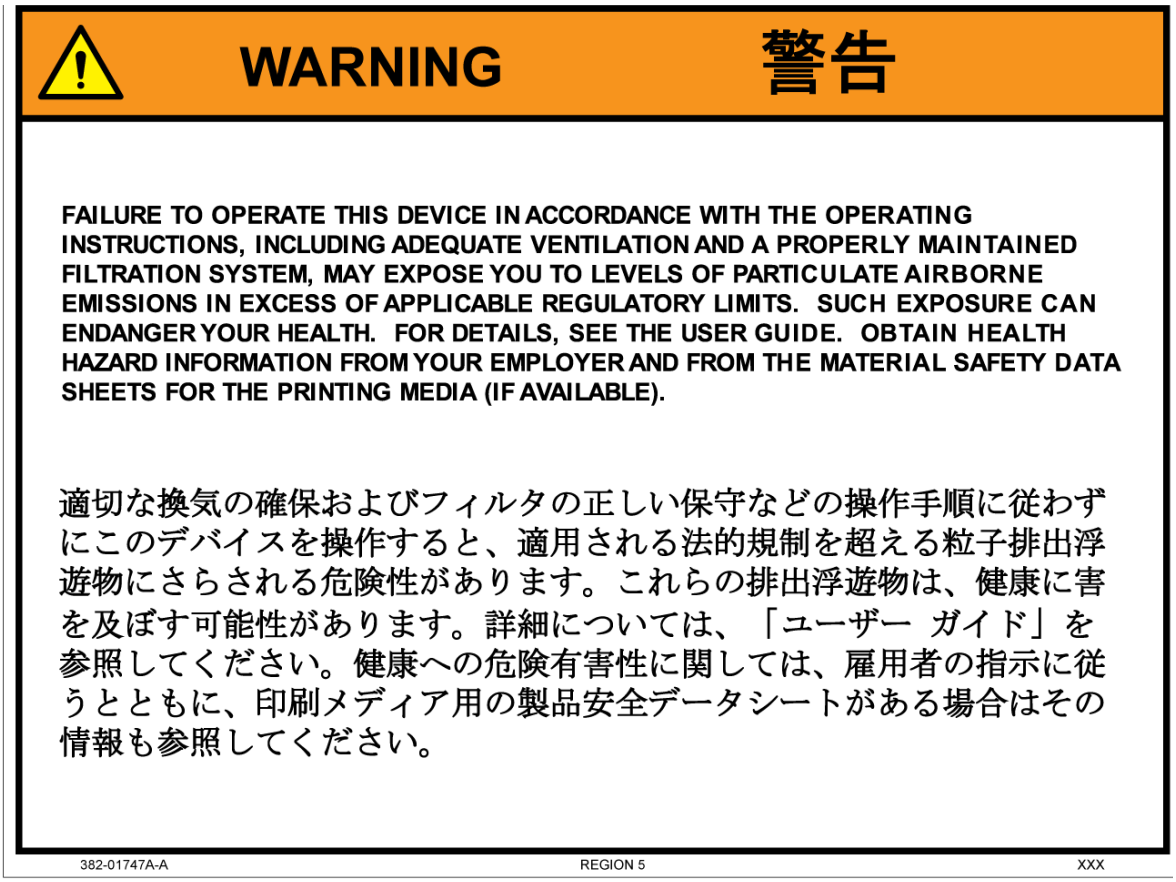


図 37：アブレーションを含む排出浮遊物ラベル

ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物ラベル

ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物ラベル（貼られている場合）は、特定のタイプの印刷メディアをイメージングするときに粒子状の浮遊物が放出される可能性があることを警告するものです。

重要：コダックが認定していない印刷メディアは使用しないでください。

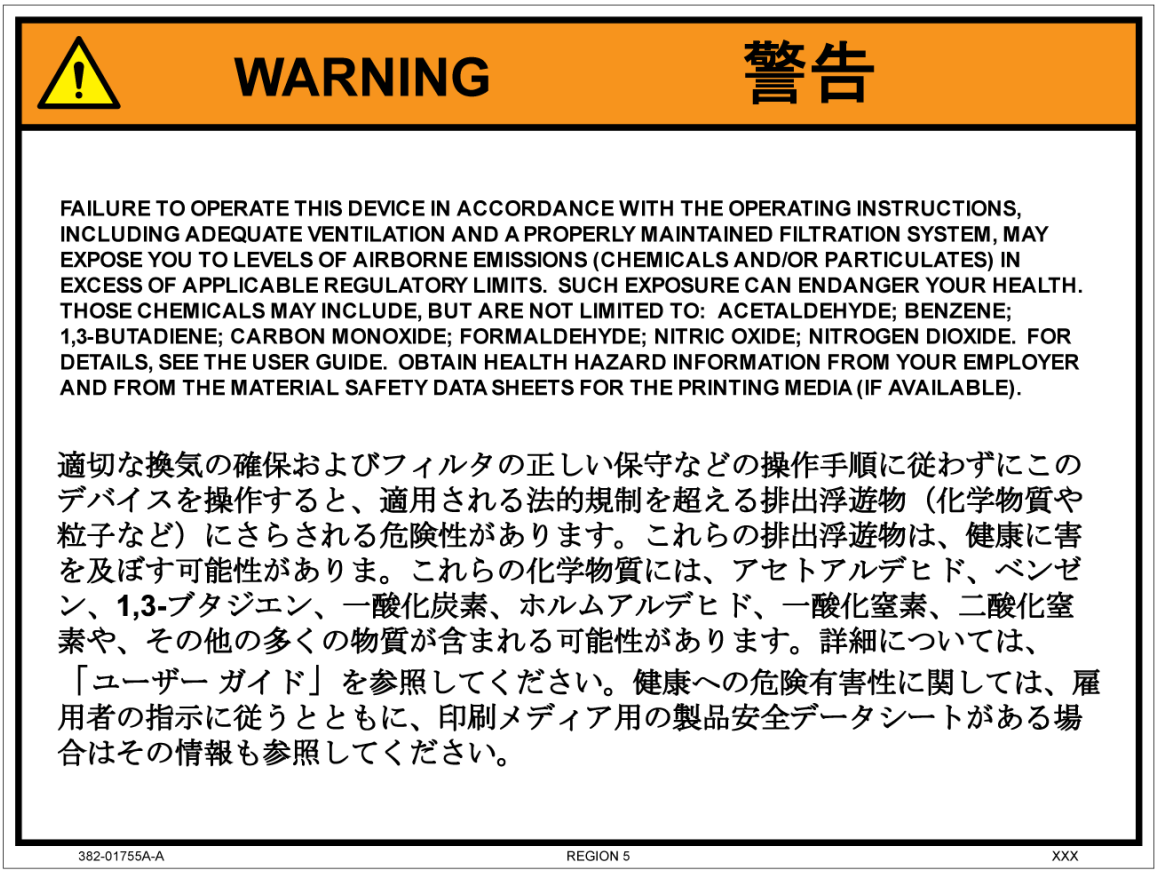


図 38：ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物ラベル

プレートセッター オプションに関するラベルの説明

Magnus VLF プレートセッターの MCU オプションに関するラベル

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
電気的、機械的、および一般的な安全性	危険電圧	35 ページ	46 ページ
	カセット アンロード時の注意	35 ページ	
	インターロック解除時の注意（サービス担当者への警告）	35 ページ	
	セーフティ インターロック オーバーライド（サービス担当者に対する危険）	36 ページ	

危険電圧ラベル

このラベルは MCU の以下の場所にあります。

- 背面パネル上の固定金具付近
- 電源ボックス カバー上
- サーマル ブロック TB2 カバー上

危険：サービス アクセス カバーは、認定されたサービス担当者以外の人が取り外すことはできません。このラベルが貼られているカバーを取り外さないでください。この領域には高圧電流部品が含まれているため、電気ショックにより死または深刻な怪我に至る可能性があります。



図 39：危険電圧ラベル

MCU カセット アンロード時の注意

ロードの際に MCU から MCU カートを引き抜いたとき、カセットの下をくぐらないでください。カセットが外れて頭上に落下する恐れがあります。MCU のロード時にカセットの下をくぐらないように注意を促すラベルが各レールの上にあります。

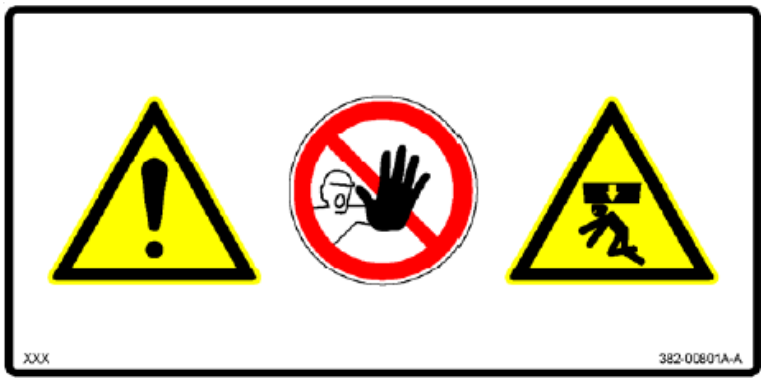


図 40：MCU カセット アンロード時の注意

インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）（サービス担当者用）

このラベルは MCU サービス コントロール パネルの SIO キー スイッチの脇にあります。



図 41：インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）

セーフティ インターロック オーバーライド ラベル（サービス担当者用）

このラベルは MCU サービス コントロール パネルの SIO キー スイッチの脇にあります。

危険：サービス セーフティ インターロック キー スイッチは、認定されたサービス担当者のみが使用できます。許可なく使用すると、可視または不可視の高電力レーザー光線、可動機械部品、電気ショックなどの危険にさらされる場合があり、その結果、死または深刻な怪我に至る可能性があります。

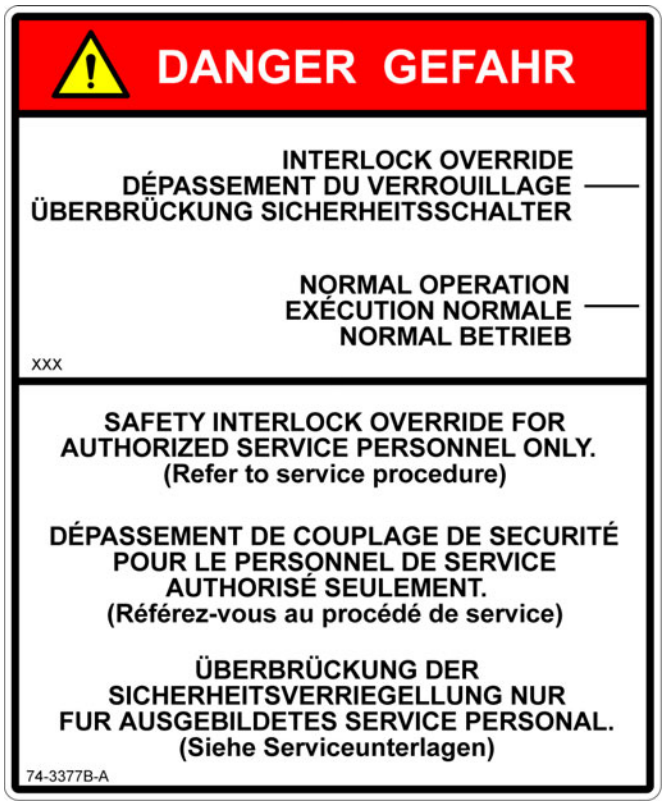


図 42：セーフティ インターロック オーバーライド ラベル

上のラベルに記された内容：

危険

インターロック オーバーライド

通常の操作

認定されたサービス担当者のみがセーフティ インターロックをオーバーライドできます (サービス手順を参照)。

Magnus VLF プレートセッターの APL オプションに関するラベル

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
ID	データプレート	37 ページ	46 ページ
電気的、機械的、および一般的な安全性	危険電圧	38 ページ	
	セーフティ インターロック オーバーライド	39 ページ	
	インターロック解除時の注意（サービス担当者への警告）	39 ページ	
	警告：設置場所には不燃性床材のみを使用	38 ページ	
	PSI/BAR	39 ページ	

データプレート ラベル

このラベルはパワー エントリ ボックスの上の常設パネルにあります。46 ページの「APL に関するラベル」を参照してください。サービス担当者に連絡すると、このラベルに記載されている出力デバイスのシリアル番号を確認するように依頼される場合があります。

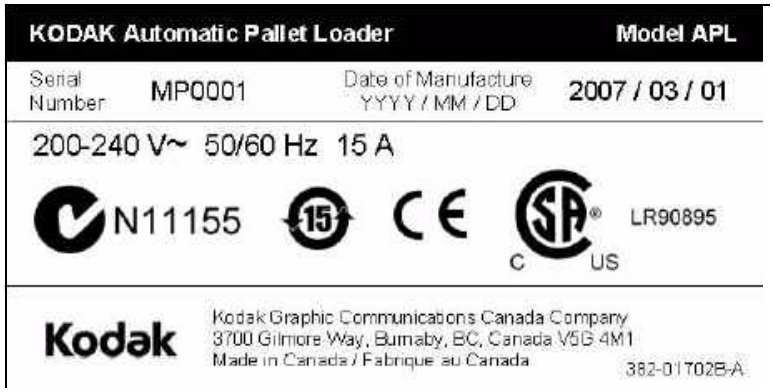


図 43：APL オプションのデータプレート ラベル

上のラベルに記された内容：

モデル

シリアル番号

製造日：< 年 > < 月 > < 日 >

V、Hz、A を明記した完全な電気定格

番号を明記した法律の遵守事項マーク

Kodak Graphic Communications Canada Company

3700 Gilmore Way, Burnaby, BC, Canada V5G 4M1

カナダ製

設置場所には不燃性床材のみを使用

このラベルは電源ボックスの上の常設パネルにあります。46 ページの「APL に関するラベル」を参照してください。



図 44：設置場所にはコンクリート フロアまたは不燃性床材を使用ラベル

危険電圧ラベル（サービス担当者用）

このラベルは電源ボックスのアクセス パネルにあります。46 ページの「APL に関するラベル」を参照してください。

危険：サービス アクセス カバーは、認定されたサービス担当者以外の人が取り外すことはできません。このラベルが貼られているカバーを取り外さないでください。この領域には高圧電流部品が含まれているため、電気ショックにより死または深刻な怪我に至る可能性があります。

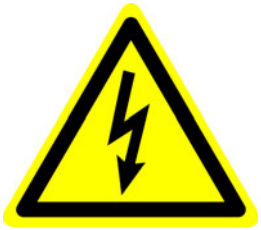


図 45：危険電圧ラベル

インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）（サービス担当者用）

このラベルはソレノイド ロックで固定されている各ベイ アクセス パネルの後ろのフレームにあります。46 ページの「APL に関するラベル」を参照してください。



図 46：インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）

最大 PSI/BAR ラベル

このラベルは受電パネル下部の吸気口コネクタ付近にあります。46 ページの「APL に関するラベル」を参照してください。

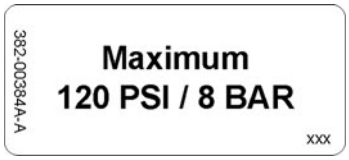


図 47：最大 PSI/BAR ラベル

上のラベルに記された内容：

最大 PSI/BAR

APL オプションを搭載した Magnus VLF プレートセッターのホバー カート オプションに関するラベル

ラベルのタイプ	ラベル名	図	場所
ID	データプレート	40 ページ	47 ページ
電気的、機械的、および一般的な安全性	挟まれ危険警告	40 ページ	
	最大 PSI/BAR	41 ページ	

データプレート

データプレート ラベルはホバー カートの前面にあります。

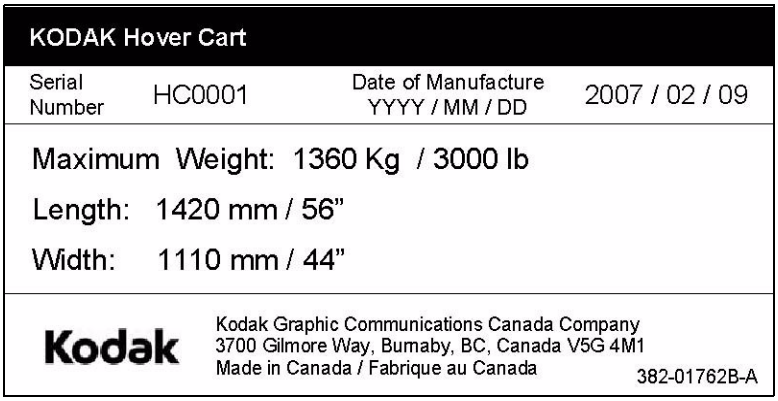


図 48：APL オプションのデータプレート ラベル

上のラベルに記された内容：

シリアル番号
製造日：< 年 > < 月 > < 日 >
最大重量：
長さ
幅
Kodak Graphic Communications Canada Company
3700 Gilmore Way, Burnaby, BC, Canada V5G 4M1
カナダ製

挟まれ危険警告ラベル

このラベルはリフターにあり、リフターとフロアの間に指を挟まれる恐れのある箇所を示しています。



図 49：ホバー カートの挟まれ危険警告ラベル

最大 PSI/BAR ラベル

このラベルは圧縮空気ホースの接続部付近にあります。

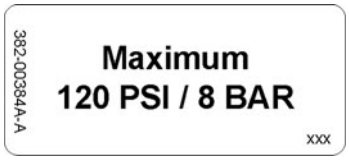


図 50：最大 PSI/BAR ラベル

上のラベルに記された内容：

最大 PSI/BAR

ラベル位置

Magnus VLF に関するラベルの位置

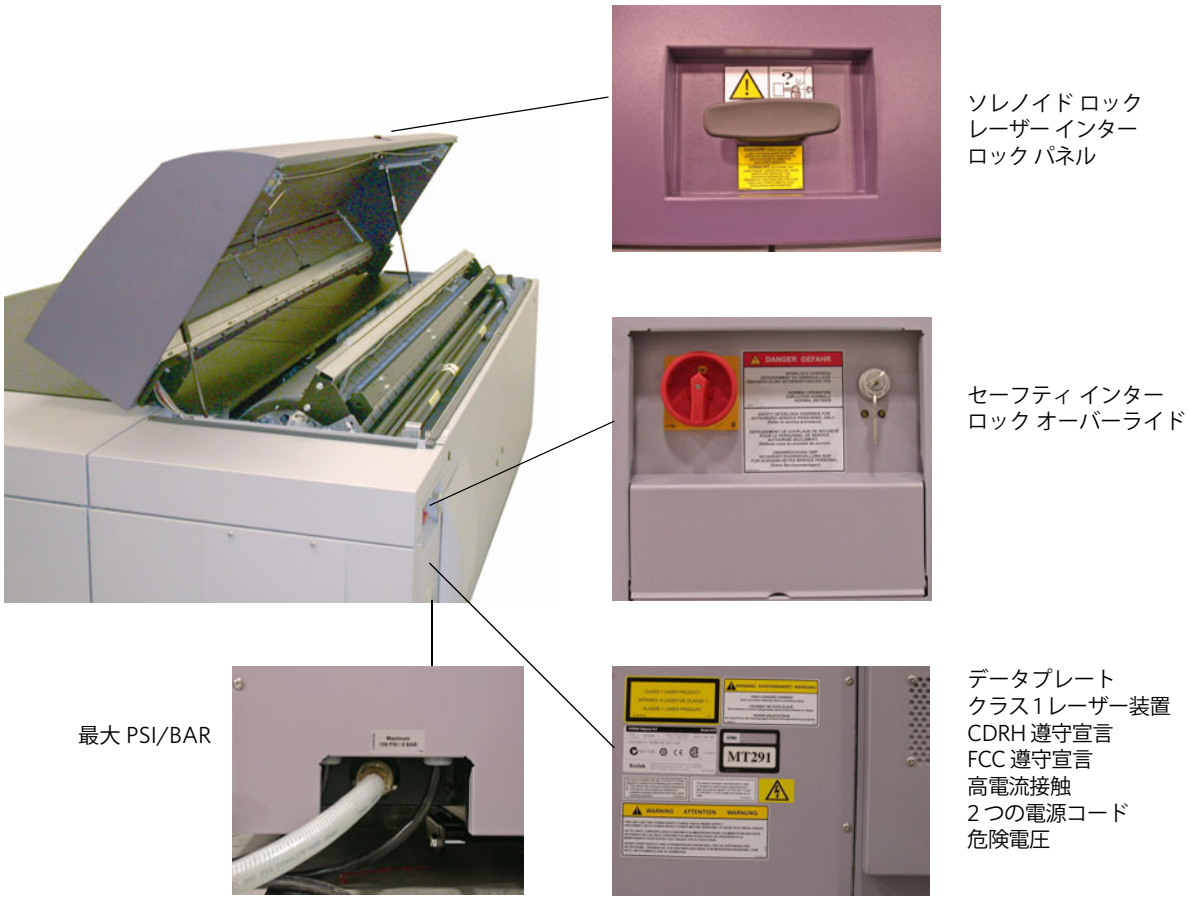


図 51：Magnus VLF の背面の外部パネル上のラベル

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 17 ページの「データプレート ラベル」
- 18 ページの「クラス 1 レーザー装置ラベル」
- 18 ページの「医療機器・放射線保健センター（CDRH: Center for Devices and Radiological Health）遵守宣言ラベル」
- 19 ページの「連邦通信委員会（FCC: Federal Communications Commission）遵守宣言ラベル」
- 20 ページの「高電流接触ラベル」
- 20 ページの「危険電圧ラベル」
- 23 ページの「2 つの電源コード ラベル」
- 23 ページの「ソレノイド ロック ラベル」
- 19 ページの「レーザーインターロック パネル ラベル」
- 24 ページの「セーフティ インターロック オーバーライド ラベル（サービス担当者用）」
- 39 ページの「最大 PSI/BAR ラベル」

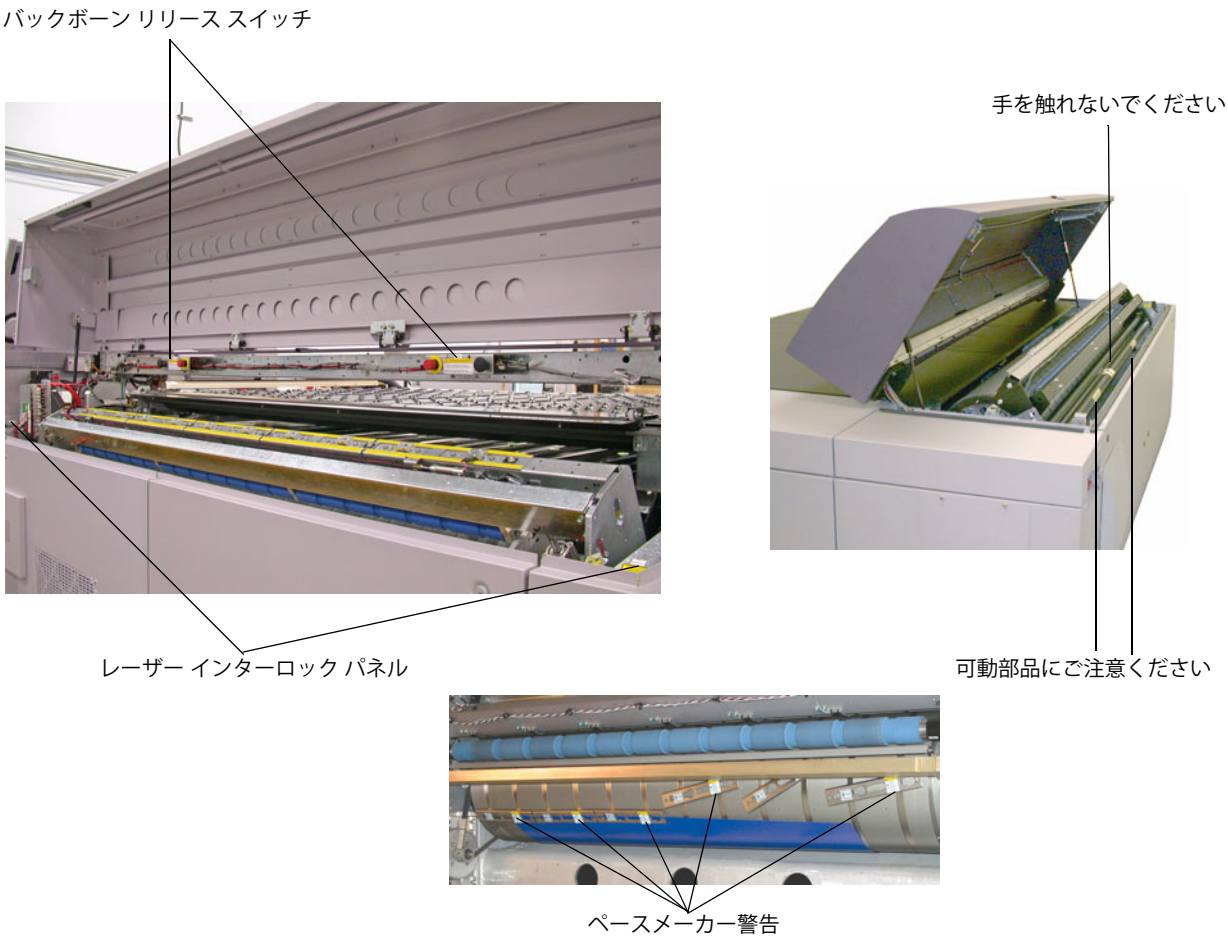


図 52：Magnus VLF 背面トップ パネルおよび各パネルが開いていると見える内部コンポーネントのラベル

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 19 ページの「レーザーインターロック パネル ラベル」
- 23 ページの「手を触れないでください警告ラベル」
- 25 ページの「インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください）（サービス担当者用）」
- 26 ページの「バックボーン リリース スイッチ ラベル（サービス担当者用）」
- 27 ページの「ペースメーカー警告ラベル」

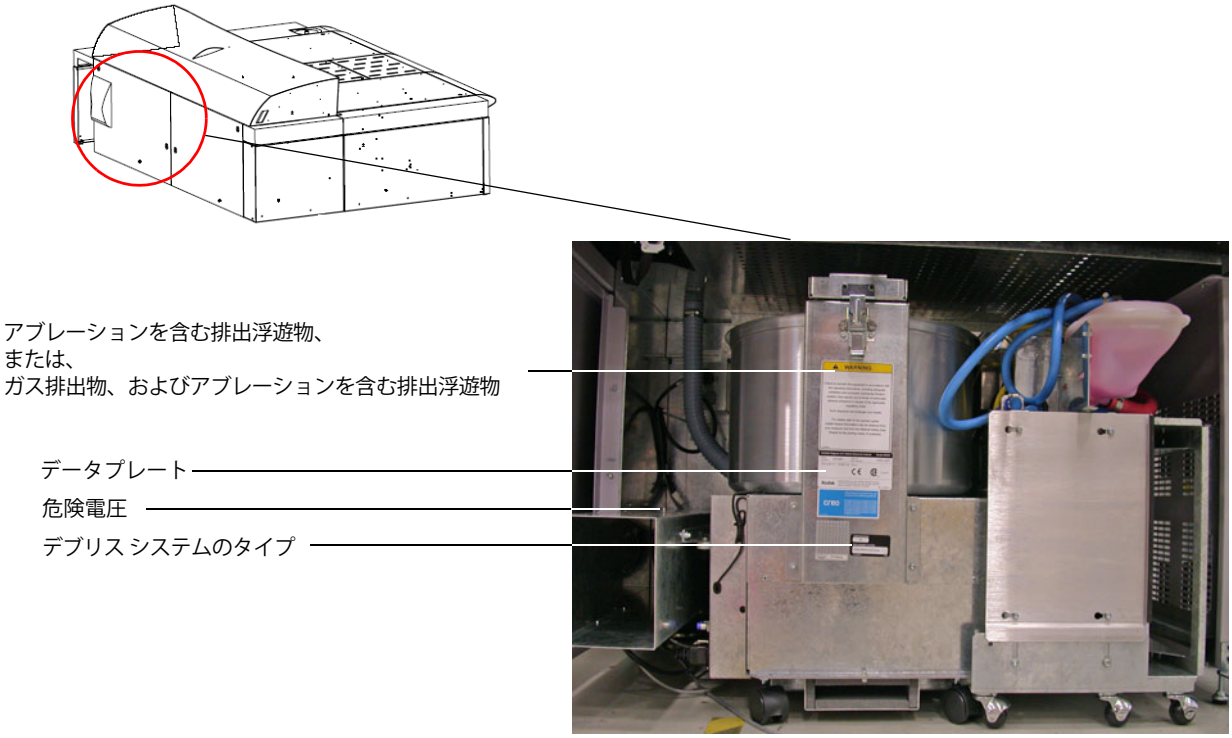


図 53：デブリス ユニットとファンに関するラベル

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 30 ページの「データプレート ラベル」
- 32 ページの「BP タイプ ラベル」、または、32 ページの「排出浮遊物ラベル」
- 32 ページの「アブレーションを含む排出浮遊物ラベル」、または、33 ページの「ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物ラベル」
- 20 ページの「危険電圧ラベル」

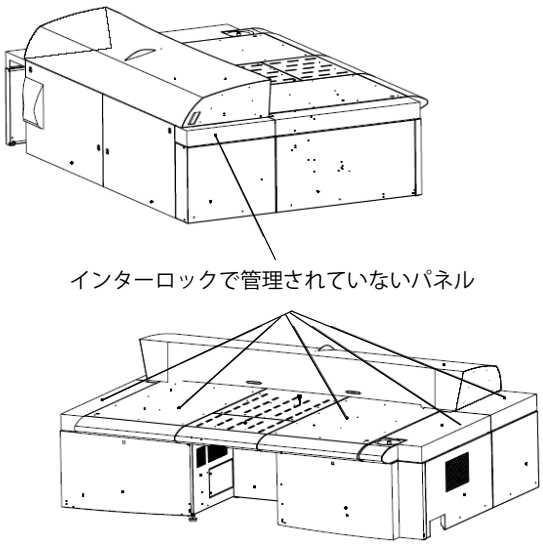


図 54：Magnus VLF のインターロックで管理されていないパネルに関するラベルの場所

このラベルの図および詳細については、20 ページの「インターロックで管理されていないパネルのレーザー注意ラベル」を参照してください。

サーマル イメージング ヘッドに関するラベルの場所

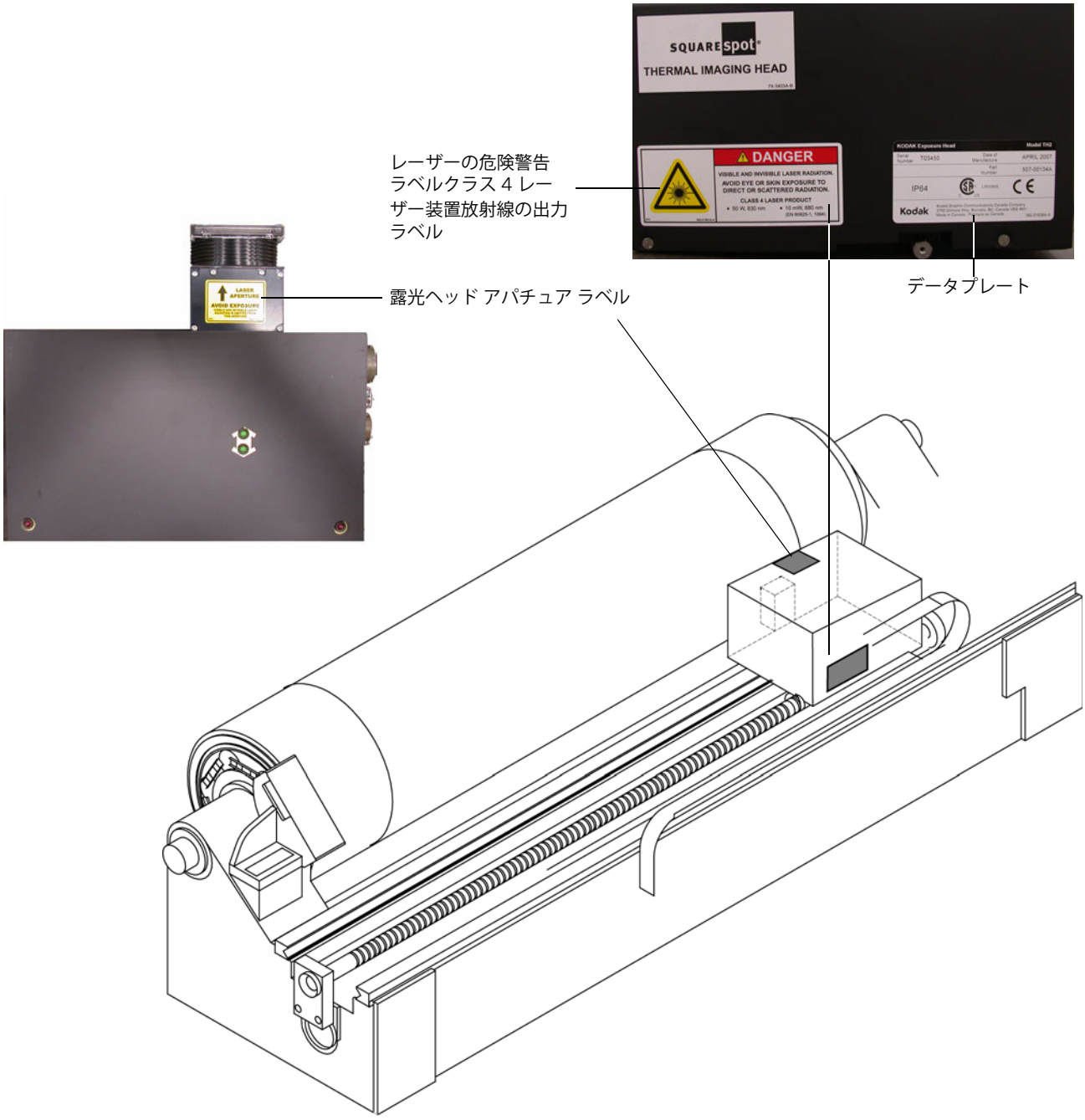


図 55：サーマル イメージング ヘッドのレーザーの安全性ラベルの場所

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 28 ページの「イメージングヘッド アパチュア ラベル」
- 29 ページの「レーザーの危険警告／クラス 4 レーザー装置／放射線の出力」
- 27 ページの「データプレート ラベル」

MCU に関するラベルの場所

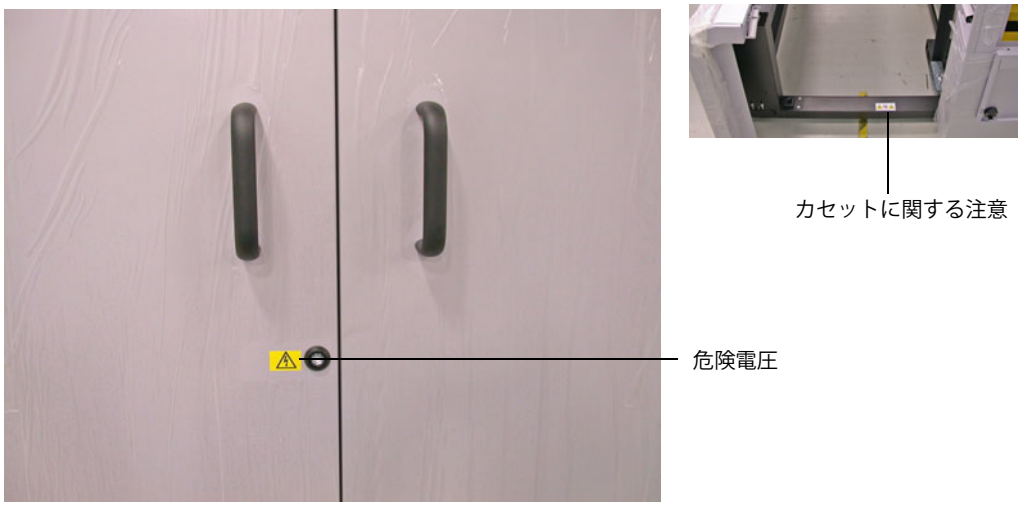


図 56：MCU に関するラベル

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 35 ページの「危険電圧ラベル」
- 35 ページの「MCU カセット アンロード時の注意」

APL に関するラベルの場所

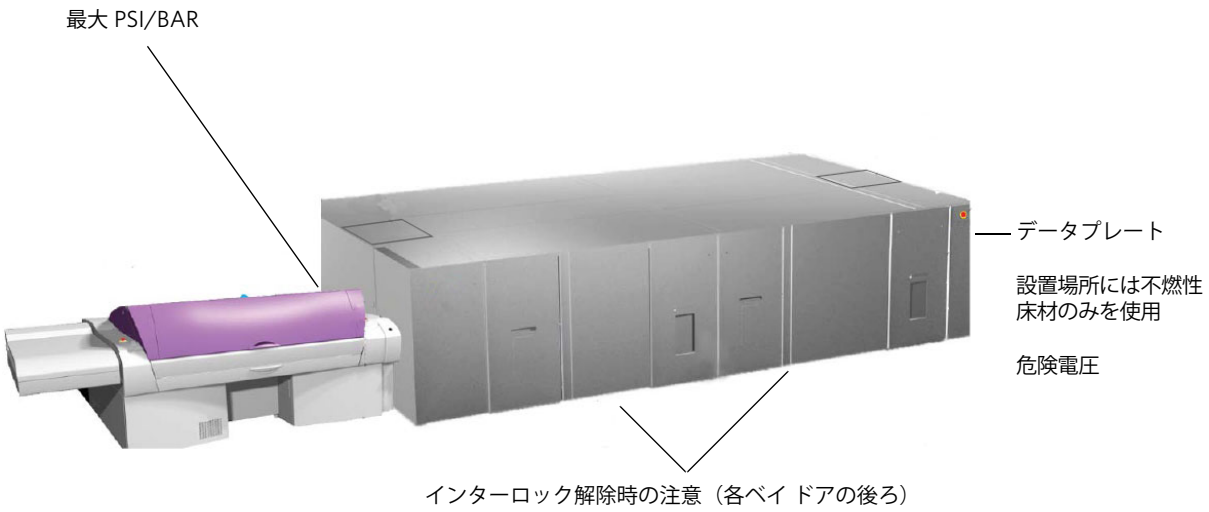


図 57：APL に関するラベル

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 37 ページの「データプレート ラベル」
- 38 ページの「設置場所には不燃性床材のみを使用」
- 38 ページの「危険電圧ラベル（サービス担当者用）」
- 39 ページの「最大 PSI/BAR ラベル」

ホバー カートに関するラベルの場所

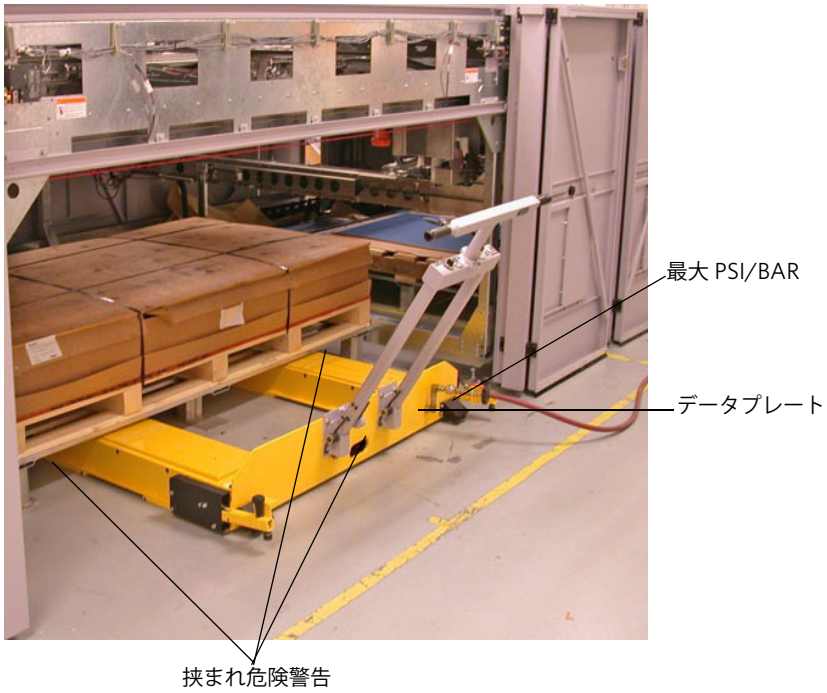


図 58：ホバー カートに関するラベル

これらのラベルの図および詳細については、以下を参照してください。

- 40 ページの「データプレート」
- 40 ページの「挟まれ危険警告ラベル」
- 41 ページの「最大 PSI/BAR ラベル」

B

法律上の遵守事項

規制認可を受けたモデル名 50
電気的および機械的な安全性基準に関する準拠事項 50
レーザーの安全性基準に関する準拠事項 52
電磁妨害および電磁両立性の基準に関する準拠事項 53
騒音の基準に関する準拠事項 53

規制認可を受けたモデル名

MTA は Magnus VLF 出力デバイスの規制認可を受けたモデル名です。規制認可を受けたモデル名は、データプレート ラベル（このラベルの例については、17 ページを参照）とすべての規制文書に記載されます。

電気的および機械的な安全性基準に関する準拠事項

Magnus VLF 出力デバイスは、電気的および機械的な安全基準に従って設計、テスト、および評価されました。

- CSA 60950-1 情報技術機器 - 安全性 - パート 1
- UL 60950-1 情報技術機器 - 安全性 - パート 1
- EN 60950-1 情報技術機器 - 安全性 - パート 1
- EN 60204-1 機械、機械の電子機器の安全性

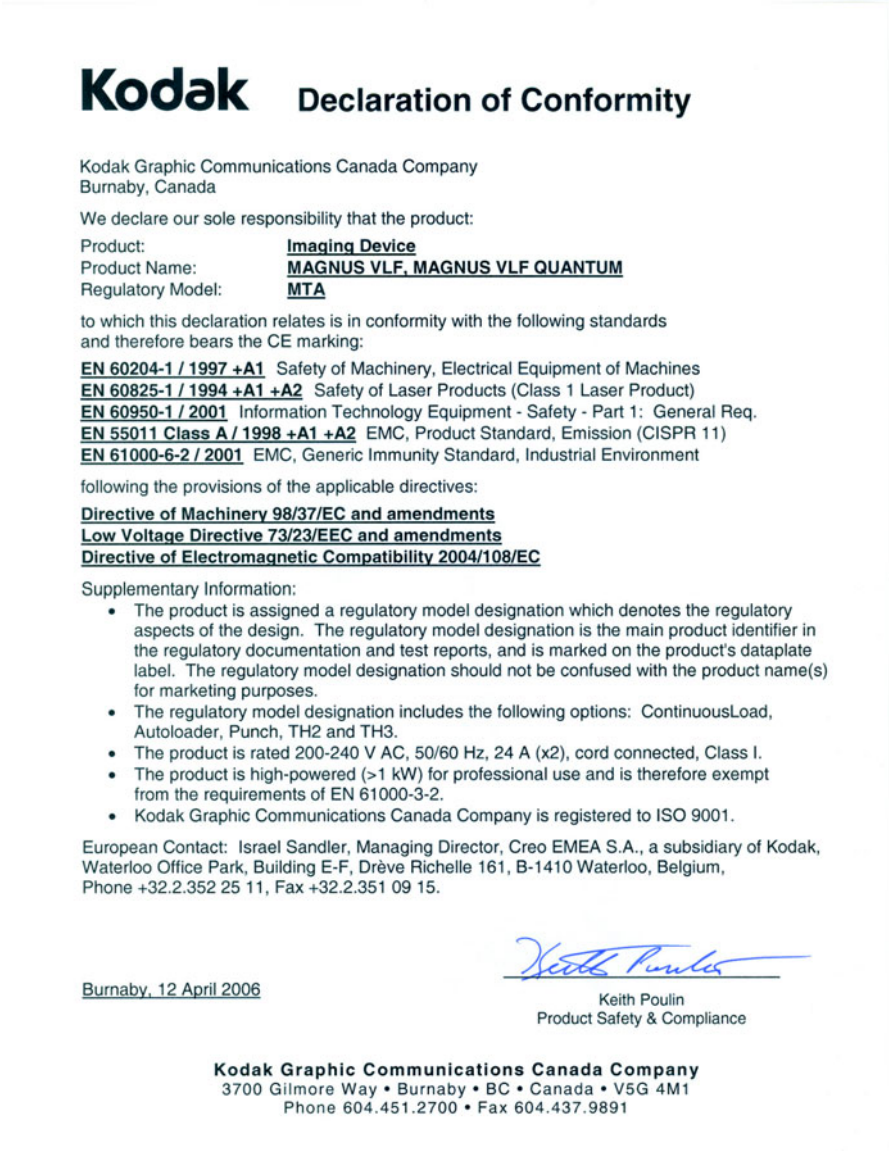
データプレート ラベル（このラベルの例については、17 ページを参照）に記載されている CSA International「C CSA US」マークは、次の規格の準拠を示します。

- CSA 60950-1 情報技術機器 - 安全性 - パート 1
- UL 60950-1 情報技術機器 - 安全性 - パート 1

データプレート ラベルの CE マークは、次の指令に準拠していることを示しています。

- Low Voltage Directive（低電圧指令）73/23/EEC
- Directive of Machinery（機械指令）98/37/EC
- Directive of Electromagnetic Compatibility（電磁両立性に関する指令）2004/108/EC

プレートセッターとそのオプションの EC 適合宣言書



Kodak **Declaration of Conformity**

Kodak Graphic Communications Canada Company
Burnaby, Canada

We declare our sole responsibility that the product:

Product:	**Imaging Device**
Product Name:	**MAGNUS VLF, MAGNUS VLF QUANTUM**
Regulatory Model:	**MTA**

to which this declaration relates is in conformity with the following standards and therefore bears the CE marking:

EN 60204-1 / 1997 +A1 Safety of Machinery, Electrical Equipment of Machines
EN 60825-1 / 1994 +A1 +A2 Safety of Laser Products (Class 1 Laser Product)
EN 60950-1 / 2001 Information Technology Equipment - Safety - Part 1: General Req.
EN 55011 Class A / 1998 +A1 +A2 EMC, Product Standard, Emission (CISPR 11)
EN 61000-6-2 / 2001 EMC, Generic Immunity Standard, Industrial Environment

following the provisions of the applicable directives:

Directive of Machinery 98/37/EC and amendments
Low Voltage Directive 73/23/EEC and amendments
Directive of Electromagnetic Compatibility 2004/108/EC

Supplementary Information:

- The product is assigned a regulatory model designation which denotes the regulatory aspects of the design. The regulatory model designation is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, and is marked on the product's dataplate label. The regulatory model designation should not be confused with the product name(s) for marketing purposes.
- The regulatory model designation includes the following options: ContinuousLoad, Autoloader, Punch, TH2 and TH3.
- The product is rated 200-240 V AC, 50/60 Hz, 24 A (x2), cord connected, Class I.
- The product is high-powered (>1 kW) for professional use and is therefore exempt from the requirements of EN 61000-3-2.
- Kodak Graphic Communications Canada Company is registered to ISO 9001.

European Contact: Israel Sandler, Managing Director, Creo EMEA S.A., a subsidiary of Kodak, Waterloo Office Park, Building E-F, Drève Richelle 161, B-1410 Waterloo, Belgium, Phone +32.2.352 25 11, Fax +32.2.351 09 15.

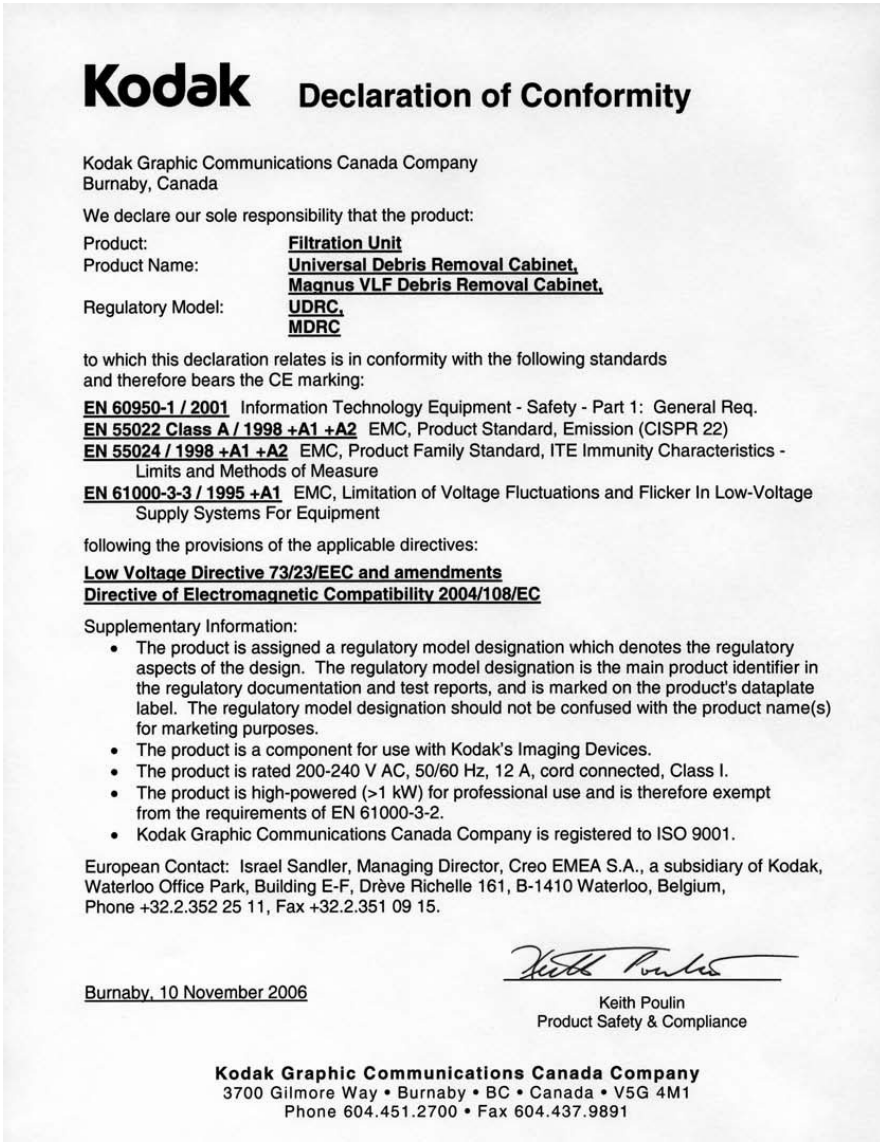
Burnaby, 12 April 2006

Keith Poulin
Product Safety & Compliance

Kodak Graphic Communications Canada Company
3700 Gilmore Way • Burnaby • BC • Canada • V5G 4M1
Phone 604.451.2700 • Fax 604.437.9891

図 59：プレートセッターの EC 適合宣言書

フィルタ ユニットの EC 適合宣言書



Kodak **Declaration of Conformity**

Kodak Graphic Communications Canada Company
Burnaby, Canada

We declare our sole responsibility that the product:

Product:	**Filtration Unit**
Product Name:	**Universal Debris Removal Cabinet,**
	Magnus VLF Debris Removal Cabinet,
Regulatory Model:	**UDRC,**
	MDRC

to which this declaration relates is in conformity with the following standards and therefore bears the CE marking:

EN 60950-1 / 2001 Information Technology Equipment - Safety - Part 1: General Req.
EN 55022 Class A / 1998 +A1 +A2 EMC, Product Standard, Emission (CISPR 22)
EN 55024 / 1998 +A1 +A2 EMC, Product Family Standard, ITE Immunity Characteristics - Limits and Methods of Measure
EN 61000-3-3 / 1995 +A1 EMC, Limitation of Voltage Fluctuations and Flicker In Low-Voltage Supply Systems For Equipment

following the provisions of the applicable directives:

Low Voltage Directive 73/23/EEC and amendments
Directive of Electromagnetic Compatibility 2004/108/EC

Supplementary Information:

- The product is assigned a regulatory model designation which denotes the regulatory aspects of the design. The regulatory model designation is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, and is marked on the product's dataplate label. The regulatory model designation should not be confused with the product name(s) for marketing purposes.
- The product is a component for use with Kodak's Imaging Devices.
- The product is rated 200-240 V AC, 50/60 Hz, 12 A, cord connected, Class I.
- The product is high-powered (>1 kW) for professional use and is therefore exempt from the requirements of EN 61000-3-2.
- Kodak Graphic Communications Canada Company is registered to ISO 9001.

European Contact: Israel Sandler, Managing Director, Creo EMEA S.A., a subsidiary of Kodak, Waterloo Office Park, Building E-F, Drève Richelle 161, B-1410 Waterloo, Belgium, Phone +32.2.352 25 11, Fax +32.2.351 09 15.

Burnaby, 10 November 2006

Keith Poulin
Product Safety & Compliance

Kodak Graphic Communications Canada Company
3700 Gilmore Way • Burnaby • BC • Canada • V5G 4M1
Phone 604.451.2700 • Fax 604.437.9891

図 60：デブリス ユニットの EC 適合宣言書

レーザーの安全性基準に関する準拠事項

Magnus VLF 出力デバイスは、次のレーザーの安全基準に従って設計、テスト、および評価されました。

- 米国食品薬品局の医療機器・放射線保健センター（CDRH: Center for Devices and Radiological Health）の規則に従った米国連邦規則 21 CFR 1040 10
- EN 60825-1、レーザー装置の安全性

出力デバイスのクラス 1 レーザー装置のラベルは、これらの標準の遵守を示します。このラベルの例については、18 ページを参照してください。

警告：ヘルプ システムや各種マニュアルで指定されている以外の操作、調整、および手順を実行すると、危険な放射線にさらされる可能性があります。

電磁妨害および電磁両立性の基準に関する準拠事項

電磁妨害（EMI）

Magnus VLF 出力デバイスは、FCC 規制のパート 15 に従ってクラス A デジタル装置に関する制限を遵守していることをテストし、確認しています。これらの制限は、出力デバイスが商用環境で操作されるときの危険な妨害からの正当な保護を行うように設計されています。

この機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、このガイドに従って設置および使用しないと、無線通信を妨害する可能性があります。住宅地域における出力デバイスの操作は危険な妨害を生じる恐れがあります。これらの妨害については、使用者の費用負担で修正する必要があります。

出力デバイスの FCC 認定ラベルは、これらの制限の遵守を示します。このラベルの例については、19 ページを参照してください。

電磁両立性（EMC）

Magnus VLF 出力デバイスは、Directive of Electromagnetic Compatibility（電磁両立性に関する指令）2004/108/EC に準拠するように設計、テスト、および評価されています。次の EMC 標準を遵守しています。

- EN 55022、クラス A
- EN 55024
- EN 61000-3-3

騒音の基準に関する準拠事項

Magnus VLF 出力デバイスは、オフィス環境に許可された騒音制限である 80 dB(A) を超えないように設計、テスト、および評価されています。EN ISO 7779:2001、Acoustics - Measurement of airborne noise emitted by information technology and telecommunications equipment（音響 - 情報技術機器および電気通信機器から発せられる空気伝播騒音の測定）に従ってテストした結果、Magnus VLF 出力デバイスからの騒音は 79 dB(A) 未満です。

索引

C

CDRH 遵守宣言ラベル，18，52
CE マーク，17，30，37，50
CSA 60950-1，50
CSA International マーク，17，28，37，50
CSA マーク，30
C-Tick，17，37
C-Tick マーク，30

D

Directive of Electromagnetic Compatibility（電磁両立性に関する指令）2004/108/EC，50，53
Directive of Machinery（機械指令）98/37/EC，50

E

EC 適合宣言書，51，52
EMI/EMC 準拠，53
EN 55022、クラス A，53
EN 55024，53
EN 60204-1，50
EN 60825-1，52
EN 60950-1，50
EN 61000-3-3，53

F

FCC 遵守宣言ラベル，19，53

I

ID ラベル，17，30

L

Low Voltage Directive 73/23/EEC，50

M

MSDS，5

P

PSI/BAR、最大，26，39，41

T

TSM，50

U

UL 60950-1，50

あ

圧縮空気、警告，6，26
アブレーションを含む排出浮遊物，32
安全上の注意、詳細，3
安全性
　機械的，50
　電気的，50
　レーザー，52
安全のための機能，7

い

医療機器・放射線保健センター（Center for Devices and Radiological Health），52
インターロック システム，4，9
インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください），25，35，39
インターロックで管理されていないパネルのレーザー注意ラベル，20

え

液体、警告，5

か

火災，7
ガス排出物，5
ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物ラベル，33
環境に関する規定，53

き

機械的な安全
　インターロック解除時の注意ラベル（可動部品にご注意ください），25，35，39
　インターロックで管理されていないパネルのレーザー危険ラベル，20
　基準，50
　修理が必要，8
　手を触れないでください警告ラベル，24
　パネルの取り外し，4，5，9
　レーザーインターロック パネル ラベル，19
機械の安全性，50
危険電圧ラベル，5，20，35，38
危険マークの安全上の注意、詳細，3
規制認可を受けたモデル，50
緊急停止
　スイッチ，9
　ボタン，10

く

クラス 1 レーザー装置ラベル，18，52
クラス 4 レーザー装置ラベル，29，45
クランプ、警告
　ドラムへの損傷，6
　ペースメーカー干渉，5
　指を挟まれる，6

け

警告マークの安全上の注意、詳細，3

こ

合紙、警告，6
高電流接触ラベル，20

さ

サービス アクセスのみ，2，4，24，25，26，35，36，38，39
サービス キー スイッチ，4，24
サーマル露光ヘッド、ラベル，27
最大 PSI/BAR ラベル，26，39，41

し

磁気クランプ、警告
　ドラムへの損傷，6
　ペースメーカー干渉，5
　指を挟まれる，6
修理，4
遵守。法律上の遵守事項を参照
照射，5
情報技術機器，50
シリアル番号，17，28，37

せ

製造日，17，28，37
製品安全データ シート，5
セーフティ インターロック オーバーライド ラベル，24，36
設置、安全のためのガイドライン，2
洗剤，5

そ

騒音，53
操作、安全のためのガイドライン，3
ソレノイド ロック ラベル，23

ち

注意マークの安全上の注意、詳細，3
注意、詳細，3

て

データプレート ラベル，17，50
適合宣言書。EC 適合宣言書を参照
手袋、保護，6
手を触れないでください警告ラベル，23
電圧、危険，5，20，35，38
電気定格，17，37
電気的な安全
　液体による感電警告，5
　危険電圧ラベル，5，20，35，38
　基準，50

許可のないパネルの取り外し、修理、改造，4
高電流接触ラベル，20
サービス キー スイッチ，4，24
電源のオフ，9
ヒューズ交換ラベル，21
電源スイッチ，7，8，9
電源ボックス，24，35

は

パネル
インターロック システム，8
インターロックで管理されていない，20
インターロックの解除，19
サービス アクセスのみ，4，20
取り外し，4，9

ひ

ヒューズ交換ラベル，21

ふ

ファン ボックス，20
フィルタ，3，5，6
プレート、警告
鋭利なプレートのエッジ，6
認定されていないメディアからのガス排出物，5

へ

ペースメーカー警告，5，27

ほ

放射線の照射ラベル，29，45
法律上の遵守事項
EMI／EMC，53
機械的な安全，50
騒音，53
電気的な安全，50
ラベル，17
レーザーの安全性，52
保守、安全のためのガイドライン，3

み

水、警告，5

め

メッセージ、安全性，3
メディア、警告
鋭利なプレートのエッジ，6
認定されていないメディアからのガス排出物，5

ら

ラベル
CDRH 遵守宣言，18
CE マーク，17，30，37，50
CSA International マーク，17，28，37，50
CSA マーク，30
C-Tick マーク，30
FCC 遵守宣言，19
ID，17，30
UDRC-BP タイプ，32
アブレーションを含む排出浮遊物，32
インターロック解除時の注意（可動部品にご注意ください），25，35，39
インターロックで管理されていないパネル，20
ガス排出物、およびアブレーションを含む排出浮遊物，33
危険電圧，5，20，35，38
クラス 1 レーザー装置，18，52
クラス 4 レーザー装置，29，45
高電流接触，20
セーフティ インターロック オーバーライド，24，36
ソレノイド ロック，23
データプレート，17，50
手を触れないでください，23
ヒューズ交換，21
ペースメーカー警告，27
放射線の照射ラベル，29，45
法律上の遵守事項，17
レーザー インターロック パネル，19
レーザーの危険警告，29
露光ヘッド アパチュア，28，45
最大 PSI/BAR，26，39，41

れ

レーザーインターロック パネル ラベル，19
レーザー装置の安全性，52
レーザーの安全性
アクセス パネルのラベル，19
インターロック システム，7
インターロックで管理されていないパネルのレーザー危険ラベル，20
基準，52
許可のない修理，4
緊急停止ボタン，10
クラス 4 レーザー装置ラベル，29，45
サービス アクセスのみ，4
パネルの取り外し，4，9
放射線の照射ラベル，29，45
レーザーインターロック パネル ラベル，19
レーザーの危険警告ラベル，29
露光ヘッド アパチュア ラベル，28，45
露光ヘッドのラベル，27
レーザーの危険警告ラベル，29

ろ

露光ヘッド アパチュア ラベル，28，45